

2008年度

平成20年度

文学部履修案内

千葉大学文学部

I 2008年度（平成20年度）カレンダー

前期セメスター								後期セメスター							
	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
4月			1	2	3	4	5	10月				1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11	12		5	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18	19		12	⑬	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25	26		19	20	21	22	23	24	25
	27	28	⑳	30					26	27	28	29	30	31	
5月					1	2	③	11月							1
	④	⑤	⑥	7	8	9	10		2	③	4	5◎	6	7	8
	11	12	13	14	15	16	17		9	10	11	12	13	14	15
	18	19	20	21	22	23	24		16	17	18	19	20	21	22
	25	26	27	28	29	30	31		23	⑳	25	26	27	28	29
									30						
6月	1	2	3	4	5	6	7○	12月		1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13	14		7	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20	21		14	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27	28		21	22	㉓	24	25	26	27
	29	30							28	29	30	31			
7月			1	2	3	4	5	1月					①	2	3
	6	7	8	9	10	11	12		4	5	6	7*月	8	9	10
	13	14	15	16	17	18	19		11	⑫	13	14	15	16	17
	20	㉑	22	23	24	25	26		18	19	20	21	22	23	24
	27	28	29	30*月	31*火				25	26	27	28	29	30	31
8月						1	2	2月	1	2	3*金	4*月	5	6	7
	3	4	5	6	7	8	9		8	9	10	⑪	12*水	13	14
	10	11	12	13	14	15	16		15	16	17	18	19	20	21
	17	18	19	20	21	22	23		22	23	24	25	26	27	28
	24	25	26	27	28	29	30								
	31														
9月		1	2	3	4	5	6	3月	1	2	3	4	5	6	7
	7	8	9	10	11	12	13		8	9	10	11	12	13	14
	14	⑮	16	17	18	19	20		15	16	17	18	19	⑳	21
	21	22	㉓	24	25	26	27		22	23	24	25	26	27	28
	28	29	30						29	30	31				
計		15	15	15	15	15		計		15	15	15	15	15	

前期 ○6月7日TOEIC-IPテスト
 *月曜日の15回目の授業は7月30日に行う。
 *火曜日の15回目の授業は7月31日に行う。
 ・水曜日は7月23日で終了
 ・木曜日は7月24日で終了
 ・補講期間は8月1日～7日

後期 ◎創立記念日（通常授業実施）
 *月曜日の11回目の授業は1月7日に行う。
 *金曜日の15回目の授業は2月3日に行う。
 *月曜日の15回目の授業は2月4日に行う。
 ・補講期間は2月5日～12日
 *2月11日(水)の補講分を2月12日(木)とする。

■ は授業日 □ は補講期間

はじめに

新入生のみなさんは、心踊らせながら、この『文学部履修案内』を開いていることでしょうか。2年生以上のみなさんの中には、前年度の成績表を渡されて、ため息をつきながらこの冊子を開いている人もいるかもしれません。どうです、成績というのは意外と正直なものでしょう。

新入生も上級生も、新しい年度を迎えた今、自分はなぜ文学部に入ったのか、何を勉強したいのかということを確認してください。私自身の反省を込めて言うのですが、漫然と過ごしてしまうと、4年間は瞬く間に過ぎてゆきます。でも、きちんとした目的を持ち、目標を決めて取り組めば、文学部での4年間には無限の可能性が秘められているはずです。

教員は、それぞれの専門について豊富な知識を持っていますから、みなさんが求めていることに対してさまざまな面からアドバイスをすることができます。しかし、そのアドバイスに基づいて実行するのは、あなた自身です。あなたが歩き出さないかぎり何も生じません。

まずは一年間の目標を立て、その目標を達成するためにはどのような授業を取り、どのような勉強をすればいいかということ、大学のお正月である新年度にじっくり考えてください。そのために、この冊子は必要ですし、今年度の開講科目については、文学部ホームページや普遍教育ホームページに掲載されているシラバス（授業計画）を丹念に検討してください。

シラバスって何だ、単位って何だ、演習科目と講義科目はどう違うのか、普遍教育と専門教育はどう違うのか、新入生のみなさんにはわからないことがいっぱいあるでしょう。しかし、心配することはありません。それについてはガイダンスで説明がありますし、教務担当の教員に個別に相談する時間も準備されています。学務係の窓口に行くこともできます（しばらくは混んでいて待たされるでしょうが）。

くれぐれも注意してほしいのは、友達や先輩の言うことを鵜呑みにしないことです。まずは自分で確かめてください。「教養コアってなに？」と先輩に聞いても答えてはくれません。なぜなら、その科目は今年度から導入されたものですから。卒業に必要な履修要件や履修のしかたは、入学年度によって違いがあります。この冊子は、2008年度の入学者を対象に書かれているので、卒業時まで持っていてください。2年次以上の学生は、入学年度の『文学部履修案内』によって卒業要件などを確認してください。

授業を選択する場合、所属する学科の必修科目が優先されるのは当然ですが、他学科の開講授業の中に、あるいは他学部の授業の中に、みなさんを豊かにしてくれる授業が隠れているかもしれません。ホームページの検索機能などを大いに活用し、さまざまな情報を収集してください。そのとき、「楽勝科目だよ」というような悪魔の声には耳を貸さず、この内容なら勉強してみたい、この授業なら出席をとらなくてもサボらずに出そうだと思える授業を探し出してくれることを願っています。そのような授業は必ずあるはずですし、その選択がみなさんに充実した一年間をもたらしてくれるに違いありません。

偏差値の輪切りで千葉大学文学部を選んだという人は別にして、それ以外のみなさんなら、文学部が実学指向の勉強を中心にした学部ではないし、文学部にいたのでは就職もなかなかむずかしいということはわかっているはずです。もちろん、それだけが強調されてはまずいのですが、少なくとも文学部にいる間は、「おたく」でいてほしいと思っています。そして、誰が何と言うおうと、自分のやりたいことをとことん究めてみてください。それが文学部という学部が今も存在する理由の一つなのです。

文学部長

三浦 佑之

目 次

はじめに

1 文学部での履修について	
I 履修の心得	3
II 履修の仕組み	3
III 普遍教育科目の履修	4
IV 専門教育科目の履修	6
V 卒業論文	7
VI 自由選択	7
VII 西千葉地区共通化科目	7
VIII 教育学部開講の教職関連科目について	9
IX 特別な単位の認定	9
X 外国人留学生の履修	10
XI 先進科学プログラム人間探求コースの履修	11
XII 科目登録	11
XIII 単位上限制	12
XIV GPA (Grade Point Average) 「科目成績平均値」について	12
XV 単位認定	12
XVI 卒業認定	12
2 履修にかかわる資料	
I 千葉大学文学部規程 (抜粋)	13
II 文学部履修要項	16
III 別表2	18
行動科学科	18
史学科	21
日本文化学科	23
国際言語文化学科	25
文学部共通科目一覧	27
留学生科目一覧	27
司書資格取得に関する授業科目	27
他学科開講指定文学部共通科目一覧	28
IV 科目の「読み替え」について	29
3 各種資格の取得について	
I 教育職員免許状の取得について	32
II 学芸員資格の取得について	42
III 司書資格の取得について	43
IV 日本語教育コースについて	47
4 その他	
I 2008年度 (平成20年度) カレンダー	表表紙裏
II 2008年度 (平成20年度) 文学部学年暦	裏表紙裏
III 文学部教員名簿	48
IV 時間割・教室割表	52
V 案内図	巻末折込
5 履修科目登録確認表・他学部履修許可願	巻末綴込
(履修登録用紙は履修登録システムで登録できない科目について利用してください。)	

1 文学部での履修について

I 履修の心得

文学部に所属する学生は、「千葉大学学則」「千葉大学普遍教育等履修細則」「千葉大学文学部規程」(2-I),そして「文学部履修要項」(2-II)にしたがって履修することになります。

まず、文学部での履修について、もっとも基本的な次のことを心得ておいてください。

1) 1学年(Academic Year)は、前期セメスター(4月～9月)と後期セメスター(10月～3月)の2学期制です。

2) 授業は、次のような時間割で組まれています。

1時限 8:50～10:20

2時限 10:30～12:00

3時限 12:50～14:20

4時限 14:30～16:00

5時限 16:10～17:40

各時限の授業は90分間ですが、1回につき2時間の授業を受けたものとされます。

3) 文学部で開講される専門科目は、セメスターごとに講義・演習は15回(30時間)で2単位、実験・実習は15回(30時間)で1単位が与えられます。

4) 文学部で開講される授業科目はセメスターごとに単位が認定されますが、授業科目によっては、同一セメスターに2つ以上の授業科目をセットで受講すること、同一年度に前期・後期を連続して受講することが求められるものがあります。

5) 単位修得の試験に関しては以下の「規則」が適用されます。

- a. 試験の際は、学生証を必ず机上におくこと。
- b. 試験開始後20分以上遅刻したものは、原則として受験できない。
- c. 試験開始後20分経過しなければ、退出はできない。
- d. 試験中に不正行為、あるいはそれとまぎらわしい行為をしてはいけない。
不正行為があった場合は、学則の定めるところにより懲戒処分の対象となる。

6) 履修に関する質問は、各学科教務委員の先生に問い合わせてください。

II 履修の仕組み

1) 文学部を卒業するのに必要な単位(卒業要件)は、次のように合計124単位(先進科学プログラム人間探求コースのみ合計140単位)と定められています(表1参照)。ただし、これは最低の要件であり、それぞれの必要単位を越えて履修することを妨げるものではありません。各自の関心と必要に応じて積極的に学習してください。

(表1)

学 科 名	普 遍 教 育 科 目						専 門 教 育 科 目			卒 業 論 文	自 由 選 択	卒 業 単 位 数	
	英 語 科 目	初 修 外 国 語 科 目	情 報 リ テ ラ シ ー 科 目	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	教 養 コ ア 科 目	教 養 展 開 科 目	計	文 学 部 共 通 科 目	専 門 基 礎 科 目				専 門 科 目
行 動 科 学 科	4~8 (6~10)	0~4	2	1~2	6	6~9	26 (28)	8~16	18 (32)	44~52	8	12	124 (140)
	8~10	(10~12)			<12~15>								
史 学 科	4~8	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	30	36~44	8	8	124
	8~10				<12~15>								
日 本 文 化 学 科	4~8	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	26	36~44	8	12	124
	8~10				<12~15>								
国 際 言 語 文 化 学 科	4~8	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	30	36~44	8	8	124
	8~10				<12~15>								

備考 () は先進科学プログラム(人間探求コース)を履修する学生の場合を示す。
< > は3年次編入学生の場合を示す。

2) 諸注意

- a. 本学部に入學する前に他の大学等で修得した単位、あるいは入學後に海外の協定大学等で修得した単位については、審査の上、合わせて60単位まで卒業要件に認定されます(Ⅸ参照)。
- b. 外国人留學生の卒業要件も基本的には同様です。違いについてはXで説明します。
- c. 先進科学プログラム人間探究コースの履修については、XIで説明します。
- d. 3年次編入學生は、14頁の規程第9条にかかわらず、教養コア科目または教養展開科目から計12~15単位を履修してください。但し履修可能なコア科目は履修基準に準じます。(※この履修基準は平成21年度入學の3年次編入學生より適用されます。)
- e. 科目の履修については年次が指定されています。当該年次で単位を修得しなかった場合はそれ以降に履修することもできますが、學習上必要な情報が含まれていますので、特に「必修科目」は指定年次に履修して下さい。
- f. それぞれの科目は1度しか単位として認定されません。ただし、科目名に「a, b…」がついている場合は、それぞれ別の科目とします。
- g. 単位認定、卒業認定については、「文学部履修要項」(2-Ⅱ)の規則が適用されます。
- h. 本学部では、単位上制限を導入しています。詳細についてXIIIで説明します。

Ⅲ 普遍教育科目の履修

文学部の學生は、各学科での専門教育科目を履修することによって専門分野の學習を深めることが求められるのは当然ですが、同時に自己の専門をより広い學問世界の中に位置づけるために、全學で運営される普遍教育科目を履修することになっています。

普遍教育は、科目の枠組みや履修方法が大きく改定されています。履修の詳細については『Guidance 2008』を参照してください。

文学部の学生は、卒業までに**普遍教育科目26単位**を修得しなければなりません（表1参照）。

普遍教育科目は以下のように構成されています。

1) 英語科目

2) 初修外国語科目

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語（韓国語）・ロシア語が開講されています。0～4単位必修となっていますが、文学部の学生は、英語以外の外国語も積極的に履修することが望まれます。

3) 情報リテラシー科目

コンピュータ・ネットワークの原理と倫理を学ぶとともに、情報処理の実習を行います。

文学部学生に指定されたクラスで受講してください。

4) スポーツ・健康科目

5) 教養コア科目

今年度から始まる、全学部の協力によって実施される新しい科目群です。

複数分野の導入的な知識と学問観を修得するとともに、それを通して学問そのものへの興味・関心を喚起することを目的とした科目で、以下の6群に分けられます。

A. 論理と哲学 B. こころと発達 C. 芸術と文化

D. 社会と歴史 E. くらしと環境 F. いのちと科学

各科目群で並列開講される科目のうち1科目を選択し、全科目群で1科目ずつ、即ち、合計6科目6単位を履修します。1科目は1単位（半セメスター）です。

6) 教養展開科目

教養コア科目の履修を通して喚起された学問への興味・関心を拡大、深化させ、豊かな教養へと結びつける科目です。自らの関心に応じて選択します。教育職員免許状、学芸員資格、司書資格などを取得するのに必要な科目の一部も開設されています。

その他

a) 学部開放科目

文学部および各学部で開講している科目の中で普遍教育のために「学部開放科目」とされているものは「普遍教育科目」の単位として認定されます。ただし、所属学科の「学部開放科目」は専門教育科目となるので、普遍教育科目とは認定されません。

b) 工学部Bコース科目

工学部Bコース用が開講されている普遍教育科目を履修することもできます。ただし、Bコース学生の履修を優先するために、受け入れ人数に制限を設けている場合もあります。

c) 放送大学の開講科目

放送大学で開設されている授業科目で本学の指定した科目を普遍教育科目として履修することができます。ただし、受講するには放送大学の規則によって手続きと費用が必要です。

詳細は『Guidance 2008』を参照してください。

IV 専門教育科目の履修

専門教育は、文学部学生の学習の中心となるものです。千葉大学文学部は他の学部、さらには他大学の文学部と比較しても非常に多彩な授業科目を開設しています。そのため、学生は自分の関心に応じた、かなり自由な授業選択が可能となっていますが、同時に文学部では、学部教育は特定の専門分野に限らず、幅広く人文科学に関わる基礎的な知識を学ぶ機会でもあると考え、カリキュラムに「文学部共通科目」を設けて履修を求めています。

文学部の学生は卒業までに各学科で定められた専門教育科目（行動科学科・日本文化学科は計78単位、史学科・国際言語文化学科は計82単位）および卒業論文8単位を修得しなければなりません。

専門教育科目は、学科によって卒業要件が異なっています（表2参照）。

なお、先進科学プログラム人間探求コースの卒業要件については、別に定められています（XI参照）。

(表2)

	専門教育科目				計
	文学部共通科目	専門基礎科目	専門科目		
			講義科目	演習・実習科目	
行動科学科	8～16	18	24～32	20	78
史学科	8～16	30	区分無しで 36～44		82
日本文化学科	8～16	26	区分無しで 36～44		78
国際言語文化学科	8～16	30	20～28	16	82

1) 文学部共通科目

文学部の学生は、文学部共通科目を8～16単位履修しなければなりません。文学部共通科目の中の〈人文科学の現在1～8〉は、特定のテーマのもとに、人文科学の先端的な課題を、学外から招聘した講師に多方面から講義してもらうプロジェクト型科目として設定されています。文学部では、このプロジェクト型科目を4単位以上履修することを推奨しています。なお、「文学部共通科目」は、VIIで説明する「西千葉地区共通化科目」とは別のものですので注意して下さい。

2) 専門基礎科目

専門基礎科目には、各学科ごとに履修年次指定のある（選択）必修科目が含まれており、（選択必修の場合は選択の上）必ず履修しなければなりません。講座やコースなどへの「振り分け」を行う学科では、講座やコースなどが強く推奨するカリキュラム・科目があります。3年次編入生には個別に指導します。

3) 専門科目

専門科目は授業の形態や内容によって以下の2群に分けられます。

講義科目

それぞれの専門分野の概説や、専門的な領域についての講義（選択科目）

演習・実習科目

学生の主体的な参加による資料の分析や討論、調査や実験を行う科目（選択科目）

V 卒業論文

- 1) 卒業論文は、1月12日17時まで（時間厳守）に、学部学務グループ窓口に提出して下さい。ただし、1月12日が土・日・月曜日にあたる場合には、「成人の日」の翌日の火曜日17時を提出期限とします。
- 2) 卒業論文を提出する際には、あらかじめ「卒業論文題目届」の用紙を学部学務グループから受け取り、卒業論文1部に添えて提出して下さい。
- 3) 前期卒業を予定している人は、掲示に注意し、学部学務グループに確認して下さい。

VI 自由選択

原則として千葉大学で開講されているすべての科目について、修得した単位が自由選択として認定されます。ただし、次のⅦに挙げる「西千葉地区共通化科目」は、他学部からの聴講をあらかじめ認めた上で開講されていますので、受講手続きが他の科目に比べて簡便になっています。また学科によっては受講を推奨している科目もあります。

Ⅶ 西千葉地区共通化科目

「西千葉地区共通化科目」とは、他学部で開講されている授業を文学部の科目として履修できるようにあらかじめ指定されている科目です。具体的には以下の表に示すように、法経学部と教育学部の開講授業から選択されています。これらの科目については原則的にすべて自由選択として認定されます。ただし、一部の学科では専門科目として認定される科目もあります（「※」参照）。また、この「西千葉地区共通化科目」は、「文学部共通科目」[Ⅳ-1) 参照]とは別のもので注意して下さい。

この「西千葉地区共通化科目」を受講するにあたっては、次のことに注意して下さい。

- 1) 隔年開講の授業もあり、毎年開講されているとは限らない。
- 2) それぞれの科目の事情により、受入れ人数が制限されることがある。

1. 法経学部の開講科目

日本法制史
公共哲学Ⅰ－Ⅱ
政治思想史Ⅰ
政治思想史Ⅱ
日本政治史Ⅰ
日本政治史Ⅱ
労働法A
労働法B

2. 西千葉地区共通化科目

国語学演習ⅠA

国語学演習ⅠB

国語学演習ⅡA

国語学演習ⅡB

国語学演習ⅢA

国語学演習ⅢB

国語学演習ⅣA

国語学演習ⅣB

日本の古典を読むⅡ

中国古典学講義Ⅲ

異文化コミュニケーションとジェンダー

現代文化論

地域文化形成史論Ⅰ

西洋史特講Ⅰ

世界の歴史

社会学概論

社会の思想

国際社会と法

食物栄養学

栄養学総論

調理学

数とそのしくみ

いろいろな図形

長さ・面積・体積

身近な確率・統計

児童心理学

発達と臨床の心理学

学習過程の心理学（小学校用）

子どもの人格発達

※行動科学科心理学講座が学生に
推奨する科目（行動科学科の学
生のみ、「専門科目（講義科目）」
として認定されます）。

VIII 教育学部開講の教職関連科目について

「他学部用」の授業が開講されているものについては、可。ただし、あくまでも「他学部用」の科目を受講することが条件となる。2008年度（平成20年度）の他学部用の開講科目は以下の通り。ただし、免許法の改定との関係で、今後、科目名称の変更とか、あるいは、なくなる科目もあることに注意。

現代教職論
教育制度論
教育学概論
教育方法論, 特別活動論
教育心理学
教育課程論
道德教育
生徒指導・教育相談・進路指導 I・II
総合演習
社会科教育概論
社会科・公民教育論
社会科・地歴教育論
国語科教育概説 I・II・III
英語科教育法概論 I・II
英語科教育法特論 I・II
生涯学習概論

IX 特別な単位の認定

1) 本学部入学以前に他大学等で修得した単位の認定

本学部に入學する前に他の大学等で修得した単位は、審査の上、下記3)の単位と合わせ、60単位まで卒業要件として認定されます。

2) 「短期留学国際プログラム」の単位の認定

「短期留学国際プログラム」とは、本来、千葉大学に短期で留学してくる留学生のための、外国語で行われる授業です。文学部の学生は、所定の手続きをすることによって受講できます。このプログラムの授業科目の単位は、自由選択として認定されます。

3) 外国の大学で修得した単位の認定

文学部学生が交流協定を結んでいる外国の大学へ、文部科学省国際交流派遣留学生制度に基づいて留学した場合、留学中に修得した単位は、審査の上、上記1)の単位と合わせ、60単位まで卒業要件として認定されます。

これらの手続きについては学部学務グループにお問い合わせください。

X 外国人留学生の履修

文学部の外国人留学生の卒業要件は、基本的には他の学部学生と変わりません。前記 I からⅨまでの説明をよく読んでください。異なる点について説明します（表4参照）。

(表4)

学 科 名	普 遍 教 育 科 目								専 門 教 育 科 目			卒 業 論 文	自 由 選 択	卒 業 単 位 数
	日 本 語 科 目	英 語 科 目 [*]	日 本 事 情 科 目	情 報 リ テ ラ シ ー 科 目	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	教 養 コ ア 科 目	教 養 展 開 科 目	計	文 学 部 共 通 科 目	専 門 基 礎 科 目	専 門 科 目			
行 動 学 科	4~6	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	18	44~52	8	12	124
	8													
史 学 科	4~6	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	30	36~44	8	8	124
	8													
日 本 文 化 学 科	4~6	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	26	36~44	8	12	124
	8													
国 際 言 語 文 化 学 科	4~6	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	30	36~44	8	8	124
	8													

※ 英語を母語・母国語とする人は、英語以外の外国語から履修すること。

1) 普遍教育科目について

- a. 外国語科目のうち、日本語科目として、「日本語*」（*には数字が入る）から4～6単位を、英語科目は2～4単位（ただし英語を母語・母国語とする者は、英語以外の外国語）を履修しなければなりません。
- b. 普遍教育科目として、「日本事情1～10」から4単位を履修しなければなりません。
- c. 普遍教育科目として、「隣人を知る」、「日本語の特徴1」、「日本語の特徴2」、「日本語の文法」から選択して履修することを推奨します。
- d. 上記bの単位で4単位を越える分については、教養コア科目、教養展開科目のいずれにも振り替えることができます。

2) 専門教育科目について

留学生向けに開講される「日本を学ぶ a, b」「日本研究入門 a, b, c」を、合わせて8単位までを限度として履修できます。これらは所属学科を問わず、専門教育科目（文学部共通科目、ないし専門科目（「講義科目」「演習・実習科目」）として認定されます。

XI 先進科学プログラム人間探求コースの履修

文学部では、理学部・工学部と連携して、高い理数系の能力を持つ学生を早期に入学させ、人間性の科学的理解に関する学習を推進させるための「人間探求コース」を実施しています。

先進科学プログラム人間探求コースの学生は、基本的には文学部行動科学科の学生として扱われますが、科目履修に関しては次の表5を参照して下さい。その他の事項については、先進科学プログラムの履修案内を参照して下さい。

(表5)

普 遍 教 育 科 目						専 門 教 育 科 目				自 由 選 択	卒 業 論 文	卒 業 単 位
英 語 科 目	初 修 外 国 語 科 目	情 報 リ テ ラ シー 科 目	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	教 養 コ ア 科 目	教 養 展 開 科 目	専 門 基 礎 科 目	専 門 科 目		学 部 共 通 科 目			
							講 義 科 目	実 習 ・ 演 習 科 目				
6~10	0~4	2	1~2	6	6~9	32	22~30	22	8~16	12	8	140
累計	10~12											
累計 28						累計 92						

XII 科目登録

千葉大学では、Webページによる履修登録を行っています [下記4) の場合を除く]。

- 履修する科目の登録は、年度の始まりに、前期セメスター、後期セメスターのすべてについて行います。別途指定された登録日時までに手続きを完了してください。なお、後期セメスターの初めにも、追加・変更登録を行うことができます。
- 履修登録の詳細については、ガイダンス時に配布される『履修登録・成績入力システム操作マニュアル』を参照してください。

URLは<http://registration.ss.chiba-u.jp/>です。このURLには、大学内のネットワークに接続されたコンピュータからのみアクセスできます。

なお、文学部独自のシラバス閲覧システムが用意されており、こちらは学外からもアクセスできます。

URLは<http://www.L.chiba-u.ac.jp/Syllabus/>です。

- ただし、「学部開放科目」や「西千葉地区共通化科目」として指定されているもの以外の他学部開講科目を履修する場合には、巻末折込の「他学部履修許可願」「履修登録用紙」を提出することが必要です。

XIII 単位上限制

- ・文学部では学生の自宅学習を含む学習活動を活性化し、同時に厳格な成績の評価を実施するため、1年間に履修登録できる単位数に上限を設けています。
- ・1年間に履修登録できる単位数の上限は、行動科学科 56単位、史学科 60単位、日本文化学科 56単位、国際言語文化学科 56単位です。
- ・次の各号のいずれかに該当する者および授業科目には、単位上限を適用しないこととします。
 - (1) 前年度に履修登録した単位数の80%以上で成績が優以上であった者
 - (2) 3年次編入学試験によって入学した者および先進科学プログラム人間探求コースに入学した者
 - (3) 資格を取得するための授業科目で卒業要件に含まれない授業科目
 - (4) その他、文学部で認めた者および授業科目

XIV GPA (Grade Point Average) 「科目成績平均値」について

文学部では、科目履修に当たって、学習到達度を測定する方法としてGPA(科目成績平均値)を算出し、学生に通知することになりました。2007年度入学生から適用されます。

GPAは次のように算出されます。

$$\frac{(4.0 \times \text{秀(S)} \text{の修得単位数} + 3.0 \times \text{優(A)} \text{の修得単位数} + 2.0 \times \text{良(B)} \text{の修得単位数} + 1.0 \times \text{可(C)} \text{の修得単位数})}{\text{総履修登録単位数 (「不可(F)」の単位数を含む)}}$$

ただし、他大学で取得した単位互換科目、認定科目、および卒業要件とならない科目は、GPAの算出から除外されます。

GPAで注意すべきことの一つは、履修登録して、途中で履修をやめた授業科目をそのままにしておくと、不合格と同じ扱いになってしまい、GPAが低くなるということです。

履修をやめる場合には、履修取消期間内に、必ず履修の取り消しを行ってください。

XV 単位認定

- 1) 単位の認定は、「XII 科目登録」に示された所定の要領に従ってあらかじめ登録した科目についてのみ、受けることができます。
- 2) 同一名称の授業科目は1度しか単位として認定されません。ただし、科目名に「a, b, …」がついている場合は、それぞれ別の授業科目とします。
- 3) 試験、レポート、平素の学習状況、論文等による考査に合格したものに対して、所定の単位が与えられます。
- 4) 単位を修得するには、当該授業科目の授業回数の5分の4以上の出席を必要とします。
- 5) 本学部に入學以前に他大学等で修得した単位、あるいは入學後に海外の協定大学等で修得した単位については、所定の審査の上、合計60単位を限度として、文学部が卒業要件として認定します(Ⅸを参照のこと)。

XVI 卒業認定

卒業認定は文学部教授会の議を経て、学長が行います。

2 履修にかかわる資料

I 千葉大学文学部規程（抜粋）

（総則）

第1条 千葉大学文学部（以下「本学部」という。）に関する事項は、千葉大学学則（以下「学則」という。）に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

（組織）

第2条 本学部には、次の学科を置く。

行動科学科

史学科

日本文化学科

国際言語文化学科

（教育課程）

第3条 本学部の教育課程は、普遍教育科目及び専門教育科目により編成する。

（先進科学プログラムの実施）

第4条 本学部において、先進科学教育センターの支援のもと、学則第36条に定める先進科学プログラムを実施し、行動科学科に先進科学プログラム（人間探求コース）を置く。

（授業科目及び履修方法）

第5条 全学で運営する普遍教育科目及び専門基礎科目（学部が開放する科目を含む。）の授業科目及び単位数は、千葉大学普遍教育等履修細則の定めるところによることとし、その履修方法は別表1（省略）のとおりとする。

2 専門教育科目の授業科目、単位数及び履修方法は、別表2（2-Ⅲ参照）のとおりとする。

3 司書の資格取得に必要な授業科目、単位数及び履修方法は、別表3（3-Ⅲ参照）のとおりとする。

4 第2項の規程にかかわらず、先進科学プログラム（人間探求コース）に係る専門教育科目の授業科目、単位数及び履修方法は、別に定めるところによる。

（履修手続）

第6条 学生は、履修しようとする授業科目を、担当教員の承認を得て、所定の期日までに学部長に届け出なければならない。

（単位の計算方法）

第7条 本学部が開設する専門教育科目の授業科目の単位数は、次の基準により計算するものとする。

一 講義及び演習は、15時間の授業をもって1単位とする。

二 実験及び実習は、30時間の授業をもって1単位とする。

（入学前の既修得単位等の認定）

第8条 入学前の既修得単位等の認定に関し必要な事項は、別に定める。

(卒業単位数)

第9条 卒業に必要な単位数は次のとおりとする。

学 科 名	普 遍 教 育 科 目							専 門 教 育 科 目			卒 業 論 文	自 由 選 択	卒 業 単 位 数
	英 語 科 目	初 修 外 国 語 科 目	情 報 リ テ ラ シ ー 科 目	ス ポー ツ ・ 健 康 科 目	教 養 コア 科 目	教 養 展 開 科 目	計	文 学 部 共 通 科 目	専 門 基 礎 科 目	専 門 科 目			
行 動 学 科	4~8 (6~10) 8~10 (10~12)	0~4	2	1~2	6	6~9	26 (28)	8~16	18 (32)	44~52	8	12	124 (140)
史 学 科	4~8 8~10	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	30	36~44	8	8	124
日 本 文 化 学 科	4~8 8~10	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	26	36~44	8	12	124
国 際 言 語 文 化 学 科	4~8 8~10	0~4	2	1~2	6	6~9	26	8~16	30	36~44	8	8	124

備考 () は先進科学プログラム(人間探求コース)を履修する学生の場合を示す。

2 前項の規程にかかわらず、外国人留学生が卒業に必要な単位数は、次のとおりとする。

学 科 名	普 遍 教 育 科 目							専 門 教 育 科 目			卒 業 論 文	自 由 選 択	卒 業 単 位 数	
	日 本 語 科 目	英 語 科 目	日 本 事 情 科 目	情 報 リ テ ラ シ ー 科 目	ス ポー ツ ・ 健 康 科 目	教 養 コア 科 目	教 養 展 開 科 目	計	文 学 部 共 通 科 目	専 門 基 礎 科 目				専 門 科 目
行 動 学 科	4~6 8	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	18	44~52	8	12	124
史 学 科	4~6 8	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	30	36~44	8	8	124
日 本 文 化 学 科	4~6 8	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	26	36~44	8	12	124
国 際 言 語 文 化 学 科	4~6 8	2~4	4	2	1~2	6	4~5	26	8~16	30	36~44	8	8	124

※ 英語を母語・母国語とする人は、英語以外の外国語から履修すること。

1) 普遍教育科目について

- a. 外国語科目のうち、日本語科目として、「日本語31~38」,「日本語41~49」から4~6単位を、英語科目は、2~4単位(ただし、英語を母語・母国語とする者は英語以外の外国語)を履修しなければなりません。
- b. 普遍教育科目として、「日本事情1~10」から、4単位を履修しなければなりません。
- c. 普遍教育科目として、「隣人を知る」,「日本語の特徴1」,「日本語の特徴2」,「日本語の文法」から選択して履修することを推奨します。
- d. 上記bの単位で4単位を越える分については、教養コア科目、教養展開科目のいずれにも振り替えることができます。

(考 査)

第10条 授業科目を履修した学生に対しては、考査を行い、合格者に対して単位を与える。

2 考査は、試験、論文、報告書及び平素の学習状況等により行う。

(試 験)

第11条 試験は、原則として学期の終わりに行う。

2 病気その他やむを得ない理由によって、試験を受けることができなかった者に対しては、願い出により追試験を行うことがある。

(成績評価)

第12条 考査の成績評価は、秀（90点以上）、優（80～89点）、良（70～79点）、可（60～69点）及び不可（59点以下）の評語で表し、秀、優、良、可を合格とし、不可を不合格とする。

(転学、転部及び転科)

第13条 本学部の学生で転学、転部又は転科を志望する者は、学部長を経て学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

(卒業の認定)

第14条 本学部に4年（本学部に転部した学生にあつては、当該転部までの在学期間を含む。）以上存学し、卒業の要件として修得すべき単位を修得した者には、卒業の認定を行う。

(学位の授与)

第15条 本学部の卒業者には、学士（文学）の学位を授与する。

(教育職員免許状)

第16条 教育職員免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

2 本学部において当該所要資格を取得できる教育職員免許状及び免許教科の種類は、次のとおりとする。

学 科	免 許 状	免 許 教 科
行 動 科 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社会 公民
史 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社会 地理歴史
日 本 文 化 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	国語 国語
国 際 言 語 文 化 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英語、ドイツ語、フランス語 英語、ドイツ語、フランス語

(司書資格)

第17条 司書の資格を取得しようとする者は、別に定めるところにより、所要の単位を修得しなければならない。

(雑 則)

第18条 この規程に定めるもののほか、本学部の教育課程に関し必要な事項は、別に定める。

(規程の改正)

第19条 この規程の改正は、教授会の議を経るものとする。

附 則

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。(以下省略)

II 文学部履修要項

1) 文学部に所属する学生の履修については、「千葉大学学則」「千葉大学普遍教育等履修細則」「千葉大学文学部規程」のほか、この要項によります。

2) 文学部での卒業に必要な単位（これを卒業要件と呼ぶ）は、次表のように定められています（文学部規程第9条参照）。

	行動科学科	史学科	日本文化学科	国際言語文化学科
普 遍 教 育 科 目	26 (28)	26	26	26
専 門 基 礎 科 目	18 (32)	30	26	30
専 門 科 目	文学部共通科目	8~16	8~16	8~16
	学科専門科目	44~52	36~44	36~44
卒 業 論 文	8	8	8	8
自 由 選 択	12	8	12	8
卒 業 単 位 数	124 (140)	124	124	124
備考 ()内は先進科学プログラム人間探求コースを履修する学生の場合を示す。				

3) 千葉大学外国人留学生規程第3条第1項第1号により入学を許可された者の卒業に必要な単位（卒業要件）は、各学科によって定められています（文学部規程第9条の2参照）。

4) 科目の履修については年次が指定されています。ただし、履修年次で単位が未修得の場合は、指定年次以降の履修を妨げるものではありません。

5) 科目登録

a. 履修する科目の登録は、年度の始まりに、前期セメスター、後期セメスターのすべてについて行います。別途指定された登録日時までに手続きを完了してください。なお、後期セメスターの初めにも、追加・変更登録を行うことができます。

b. 科目を履修するには、その科目の最初の授業に出席し、その許可を得てください。

c. 履修の手続きの詳細については、所定の要領によります。

6) 単位上限制

- ・ 文学部では学生の自宅学習を含む学習活動を活性化し、同時に厳格な成績の評価を実施するため、1年間に履修登録できる単位数に上限を設けています。
- ・ 1年間に履修登録できる単位数の上限は、行動科学科 56単位、史学科 60単位、日本文化学科 56単位、国際言語文化学科 56単位です。
- ・ 次の各号のいずれかに該当する者および授業科目には、単位上限を適用しないこととします。
 - (1) 前年度に履修登録した単位数の80%以上で成績が優以上であった者
 - (2) 3年次編入学試験によって入学した者および先進科学プログラム人間探求コースに入学した者
 - (3) 資格を取得するための授業科目で卒業要件に含まれない授業科目
 - (4) その他、文学部で認めた者および授業科目

7) 単位認定

- a. 単位の認定は、所定の要領に従ってあらかじめ登録した科目についてのみ、受けることができます。
- b. 同一名称の授業科目は1度しか単位として認定されません。ただし、科目名に「a, b, …」がついている場合は、それぞれ別の授業科目とします。
- c. 試験, レポート, 平素の学習状況, 論文等による考査に合格したものに対して、所定の単位を与えます。
- d. 単位を修得するには、当該授業科目の授業回数の5分の4以上の出席を必要とします。
- e. 本学部に入学前に他大学等で修得した単位, あるいは入学後に海外の協定大学等で修得した単位については、所定の審査を経て、合計60単位を限度に文学部が卒業要件として認定します。

8) 卒業論文

- a. 卒業論文は、1月12日17時まで(時間厳守)に、学部学務グループ窓口に提出して下さい。ただし、1月12日が土・日・月曜日にあたる場合には、「成人の日」の翌日の火曜日17時を提出期限とします。
- b. 卒業論文を提出する際には、あらかじめ「卒業論文題目届」の用紙を学部学務グループから受け取り、卒業論文1部に添えて提出して下さい。
- c. 前期卒業を予定している人は、掲示に注意し、学部学務グループに確認して下さい。
- d. 卒業認定は、文学部教授会の議を経て、学長が行います。

Ⅲ 別表2

行動科学科

授業科目区分 卒業要件単位		授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
			1	2	3	4		
専門教育 科目 78単位	文学部共通科目 8～16単位		文学部共通科目一覧参照					
	専門基礎科目 18単位	必修 必修 必修 必修 必修 必修 必修	行動科学入門 a,b 哲学基礎 認知情報科学基礎 心理学基礎 社会学基礎 文化人類学基礎 卒業論文特別演習 a,b	*	*	*	*	
専門科目 44～52単位	講義科目 24～32単位		論理学の哲学 a,b 価値論 a,b 科学基礎論 a,b 技術論 a,b 科学史 a,b 東洋哲学概説 a,b 西洋古代中世哲学 a,b,c,d 西洋近世近代哲学 a,b,c,d 現代哲学 a,b,c,d 倫理思想史 a,b 現代哲学講読 a,b,c,d 知識論講読 a,b,c 行為論講読 a,b,c 文化論講読 a,b,c 東洋哲学講読 a,b,c,d 人文情報学概論 記号論理学 a,b 情報科学基礎論 a,b 神経情報処理基礎論 a,b 認知行動基礎論 a,b データ解析基礎論 a,b 多変量データ解析論 a,b 比較認知論 a,b 言語情報処理論 a,b 知的情報処理論 a,b 意志決定論 a,b 心理言語学 a,b 動物心理学 a,b 神経回路網モデル論 a,b マーケティング・サイエンス論 a,b 認知尺度構成論 a,b 生態学的認知科学 a,b 生理心理学 a,b 心理学研究法 a,b,c 覚醒心理学 a,b 認知心理学 a,b 人格心理学 a,b 社会心理学 a,b 発達心理学 a,b 臨床心理学 a,b 視覚認知論 a,b 高次認知論 a,b 対人行動論 a,b	*	*	*	*	

授業科目区分 卒業要件単位	授業科目	履修年次				履修要件	備考
		1	2	3	4		
	児童心理学			*	*		「西千葉地区共通化科目」 教育学部開講
	発達と学習の心理学			*	*		
	学習過程の心理学			*	*		
	子ども的人格発達学			*	*		
	学校教育の心理学			*	*		
	発達臨床心理学			*	*		
	精神遅滞心理学			*	*		
	発達障害心理学			*	*		
	心身障害心理学			*	*		
	社会学概説 a,b		*	*	*		
	理論社会学 a,b		*	*	*		
	家族社会学 a,b		*	*	*		
	産業社会学 a,b		*	*	*		
	交通社会学 a,b		*	*	*		
	環境社会学 a,b		*	*	*		
	地域社会学 a,b		*	*	*		
	国際社会学 a,b		*	*	*		
	文化社会学 a,b		*	*	*		
	メディア社会学 a,b		*	*	*		
	コミュニケーション社会学 a,b		*	*	*		
	ジェンダーの社会学 a,b		*	*	*		
	社会問題の社会学 a,b		*	*	*		
	生活史の社会学 a,b		*	*	*		
	応用社会学 a,b		*	*	*		
	医療と福祉の社会学 a,b		*	*	*		
	情報社会学 a,b		*	*	*		
	文化人類学概説 a,b		*	*	*		
	生物人類学概説 a,b		*	*	*		
	地域文化論 a,b,c,d		*	*	*		
	民族誌 a,b,c,d		*	*	*		
	文化変容論 a,b		*	*	*		
	徴人人類学 a,b		*	*	*		
	開発人人類学 a,b		*	*	*		
	医療人人類学 a,b		*	*	*		
	宗教人人類学 a,b		*	*	*		
	生態人人類学 a,b		*	*	*		
	政治人人類学 a,b		*	*	*		
	経済人人類学 a,b		*	*	*		
	性の人人類学 a,b		*	*	*		
	認識人人類学 a,b		*	*	*		
	映像人人類学 a,b		*	*	*		
	芸能人人類学 a,b		*	*	*		
演習・実習科目 20単位	哲学基礎演習(読解) a,b		*	*	*		
	哲学基礎演習(作文) a,b		*	*	*		
	古代中世哲学演習 a,b,c,d		*	*	*		
	近世近代哲学演習 a,b,c,d		*	*	*		
	現代哲学演習 a,b,c,d		*	*	*		
	倫理学演習 a,b,c,d		*	*	*		
	科学基礎論演習 a,b,c,d		*	*	*		
	科学史演習 a,b,c,d		*	*	*		
	東洋哲学演習 a,b,c,d		*	*	*		
	認知情報科学基礎演習 a,b		*	*	*		
	計量心理学演習 a,b		*	*	*		
	比較認知行動論演習 a,b		*	*	*		
	多様性認知論演習 a,b		*	*	*		
	文書・対話演習 a,b		*	*	*		
	計算言語学演習 a,b		*	*	*		
	認知情報科学基礎実習 a,b		*	*	*		
	認知情報科学発展実習 a,b		*	*	*	同基礎実習	
	認知情報科学特別実習 a,b		*	*	*	同発展実習	

授業科目区分 卒業要件単位			授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
				1	2	3	4		
			心理学初級実験 a,b	*					
			心理学中級実験 a,b		*			同初級実験	
			心理学上級実験 a,b			*		同中級実験	
			心理学基礎演習 a,b	*					
			知覚心理学演習 a,b,c,d		*	*			
			認知心理学演習 a,b,c,d		*	*			
			人格・発達心理学演習 a,b,c,d		*	*			
			社会心理学演習 a,b,c,d		*	*			
			高次認知論演習 a,b,c,d		*	*			
			社会調査概説 a,b	*					
			社会調査実習 a,b,c,d		*			同調査概説	
			社会学研究方法 a,b	*					
			社会学演習 a,b		*			同研究方法	
			社会学原書講読 a,b		*				
			社会学データ分析演習 a,b		*			同調査概説	
			文化人類学調査概説 a,b	*					
			文化人類学調査実習 a,b,c,d		*			同調査概説	
			文化人類学研究方法 a,b	*					
			文化人類学演習 a,b		*	*		同研究方法	
			生物人類学演習 a,b		*	*	*		
			文化人類学原書講読 a,b	*	*	*			
卒業論文 8単位			必修			*			

史 学 科

授業科目区分 卒業要件単位			授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
				1	2	3	4		
専門教育 科目 82単位	文学部共通科目 8～16単位		文学部共通科目一覧参照						
	専門基礎科目 30単位	必修 必修 必修	歴史学入門 a,b 歴史学基礎演習 a,b 史学方法論 a,b 世界史基礎 a,b 文化財学概説 a,b 図像情報史学概説 a,b 日本史概説 a,b 東アジア史概説 a,b アジア史概説 a,b ヨーロッパ・アメリカ史概説 a,b 文化財学基礎演習 a,b 図像情報史学基礎演習 a,b 文書学基礎演習 a,b,c 外国語史料基礎演習 a,b,c,d 卒業論文特別演習 a,b	*	*	*	*		
専門科目 36～44単位	(講義科目)		地域考古学 a,b 比較考古学 a,b 環境考古学 a,b 物質文化論 a,b 先史考古学 a,b 歴史考古学 a,b 北方先史文化論 a,b 歴史人類学 a,b 宗教文化史 a,b 図像解釈学 a,b 表象文化史 a,b 日本美術史 a,b ヨーロッパ美術史 a,b 都市史 a,b 記録史科 a,b 文書館学 a,b オラルヒストリー a,b 歴史情報論 a,b 情報社会史 a,b 国際関係史 a,b 国際社会史 a,b 歴史社会学 a,b 国際移動交流史論 a,b ヨーロッパ思想史 a,b アジア思想史 a,b 地域ジェンダー史 a,b マイノリティー史 a,b 人種・エスニティー史論 a,b 日本古代史 a,b 日本中世史 a,b 日本近世史 a,b 日本近代史 a,b 日本現代史 a,b 東アジア地域史 a,b 東アジア伝統社会論 a,b 東アジア近現代社会論 a,b 東南アジア地域史 a,b 南アジア地域史 a,b イスラーム地域史 a,b 中東・北アフリカ近現代社会論 a,b 北アメリカ地域史 a,b	*	*	*	*		

授業科目区分 卒業要件単位			授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
				1	2	3	4		
			中南アメリカ地域史 a,b	*	*	*	*		
			東ヨーロッパ地域史 a,b	*	*	*	*		
			西ヨーロッパ地域史 a,b	*	*	*	*		
			地中海地域史 a,b	*	*	*	*		
			ヨーロッパ古代社会論 a,b	*	*	*	*		
			ヨーロッパ中世社会論 a,b	*	*	*	*		
			ヨーロッパ近現代社会論 a,b	*	*	*	*		
			アジア・アフリカ植民地史論 a,b	*	*	*	*		
			比較社会史 a,b	*	*	*	*		
			(演習・実習科目)						
			文化財学実習 a,b,c,d,e,f	*	*	*	*		資格科目
			考古学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			考古学実習 a,b,c,d,e,f	*	*	*	*		
			先史考古学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			博物館学実習 a,b,c			*	*		
			宗教文化史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			図像解釈学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			日本美術史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			ヨーロッパ美術史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			中世記録史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			近世記録史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			近代記録史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			古文書実習 a,b,c,d,e,f	*	*	*	*		
			古文書学実習 a,b,c,d,e,f	*	*	*	*		
			歴史情報論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			国際関係史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			国際社会史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			歴史社会学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			東南アジア社会論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			アジア思想史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			マイノリティー史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			比較ジェンダー史演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			人種・エスニシティー史論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			中東史史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			東アジア古典語史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			朝鮮語史料演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
卒業論文 8単位		必修				*			

日本文化学科

授業科目区分 卒業要件単位			授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考	
				1	2	3	4			
専門教育 科目 78単位	文学部共通科目 8～16単位		文学部共通科目一覧参照							
	専門基礎科目 26単位	必修 必修 必修	日 本 文 化 学 入 門 a,b	*						
			日 本 文 化 論 研 究 法 a,b	*						
ユ ー ラ シ ア 文 化 論 研 究 法 a,b	*									
日 本 文 学 講 読 a,b	*		*							
民 俗 ・ 伝 承 論 a,b	*		*							
日 本 語 学 概 説 a,b	*		*							
言 語 学 概 説 a,b	*		*							
ユ ー ラ シ ア 文 化 概 説	*		*							
卒 業 論 文 導 入 演 習					*					
卒 業 論 文 特 別 演 習 a,b	必修 必修					*				
専門科目 36～44単位	(講義科目)		日 本 古 典 文 学 史 a,b,c,d	*	*	*	*			
		日 本 近 代 文 学 史 a,b	*	*	*	*				
		日 本 芸 能 文 化 史 a,b	*	*	*	*				
		伝 承 文 学 論 a,b	*	*	*	*				
		芸 能 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		民 俗 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		都 市 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		日 本 思 想 論 a,b	*	*	*	*				
		古 代 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		中 世 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		近 世 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		生 活 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		古 代 文 学 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		中 世 文 学 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		近 世 文 学 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		近 代 文 学 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		現 代 文 学 論 a,b	*	*	*	*				
		日 本 語 学 文 学 特 論	*	*	*	*				
		日 本 語 史 a,b,c,d	*	*	*	*				
		日 本 文 法 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		古 代 日 本 語 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		近 代 日 本 語 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		現 代 日 本 語 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		日 本 地 域 言 語 学 音 韻 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		日 本 地 域 言 語 学 形 態 論 a,b,c,d	*	*	*	*				
		日 本 語 教 育 方 法 論 a,b	*	*	*	*				
		異文化間コミュニケーション論 a,b	*	*	*	*				
		第 二 言 語 習 得 論 a,b	*	*	*	*				
		社 会 言 語 学 a,b	*	*	*	*				
		音 声 学 a,b	*	*	*	*				
		言 語 体 系 論 a,b	*	*	*	*				
		言 語 機 能 論 a,b	*	*	*	*				
		音 韻 論 a,b	*	*	*	*				
		言 語 形 態 論 a,b	*	*	*	*				
		ア イ ヌ 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		中 国 ・ 朝 鮮 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		ウラル・アルタイ文化論 a,b	*	*	*	*				
		シベリア文化論 a,b	*	*	*	*				
		ユ ー ラ シ ア 文 化 論 a,b	*	*	*	*				
		ユ ー ラ シ ア 言 語 類 型 論 a,b	*	*	*	*				
		ユ ー ラ シ ア 口 承 文 芸 論 a,b	*	*	*	*				
		(演習・実習科目)		伝 承 文 学 論 演 習 a,b,c,d	*	*	*	*		
				芸 能 ・ 民 俗 文 化 論 演 習 a,b,c,d	*	*	*	*		
				日 本 思 想 論 演 習 a,b,c,d	*	*	*	*		
			古 代 文 化 論 演 習 a,b	*	*	*	*			
		中 世 文 化 論 演 習 a,b	*	*	*	*				

授業科目区分 卒業要件単位		授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
			1	2	3	4		
		近世文化論演習 a,b	*	*	*	*	資格科目	
		古代文学論演習 a,b	*	*	*	*		
		中世文学論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		近世文学論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		近代文学論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		現代文学論演習 a,b	*	*	*	*		
		芸能文化鑑賞批評研究 a,b	*	*	*	*		
		日本文化調査演習 a,b	*	*	*	*		
		中国文学演習 a,b	*	*	*	*		
		古代日本語演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		近代日本語演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		現代日本語演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		日本地域言語学音韻論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		日本地域言語学形態論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		日本語教育方法論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		第二言語習得論演習 a,b	*	*	*	*		
		日本語授業演習 a,b	*	*	*	*		
		日本文法演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		言語学基礎演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		言語体系論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		言語機能論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アイヌ語学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アイヌ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アイヌ語 a,b	*	*	*	*		
		中国文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ウラル・アルタイ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ユーラシア言語文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ユーラシア言語類型論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ユーラシア言語接触論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ユーラシア民族文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ユーラシア文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
卒業論文 8単位	必修				*			

国際言語文化学科

授業科目区分 卒業要件単位			授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
				1	2	3	4		
専門教育 科目 82単位	文学部共通科目 8～16単位		文学部共通科目一覧参照						
	専門基礎科目 30単位	必修	国際言語文化学入門 a,b * * * * 英語書講読 a,b,c,d * * * * 独語 a,b,c,d,e,f * * * * 仏語 a,b,c,d * * * * 露語 a,b,c,d * * * * 西語 a,b,c,d * * * * 英会話 I a,b,c,d * * * * 英会話 II a,b,c,d * * * * 独会話 a,b,c,d * * * * 仏会話 a,b,c,d * * * * 西会話 a,b,c,d * * * * シア語会話 a,b,c,d * * * * 英作文 I a,b,c,d * * * * 英作文 II a,b,c,d * * * * 独作文 a,b,c,d * * * * 仏作文 a,b,c,d * * * * ドイツ語演習 a,b,c,d,e,f * * * * フランス語演習 a,b,c,d,e,f * * * * ロシア語演習 a,b,c,d * * * * 西洋近代語演習 a,b,c,d * * * * ラテン語演習 a,b,c,d,e,f * * * * 古代ギリシア語演習 a,b,c,d,e,f * * * * 西洋中世語演習 a,b,c,d * * * * 言語文化情報基礎演習 a,b,c,d * * * * 卒業論文特別演習 a,b * * * *						
	専門科目 36～44単位	講義科目 20～28単位	比較文化概説 a,b * * * * 比較文化交流論 a,b * * * * 比較文学概説 a,b * * * * 比較日本論 a,b * * * * 多文化接触論 a,b * * * * 複合文化論 a,b * * * * イメージ文化論 a,b * * * * スラヴ文化論 a,b * * * * アジア文化論 a,b * * * * 比較文明論 a,b * * * * 比較宗教思想論 a,b * * * * ロシア思想論 a,b * * * * ロシア文化論 a,b * * * * 文化翻訳論 a,b * * * * 文学理論概説 a,b * * * * 演劇論 a,b * * * * ヨロッパ演劇史 a,b * * * * 小説論 a,b * * * * 児童文学論 a,b * * * * 文芸思想論 a,b * * * * 言語コミュニケーション論概説 a,b * * * * 言語獲得の心理学 a,b * * * * 外国語習得概論 a,b * * * * 英語学概説 a,b * * * * 英語音声学 a,b * * * * 英文法 a,b * * * * 英語史 a,b * * * * ドイツ語学概説 a,b * * * * ドイツ語意味論 a,b * * * * ドイツ語史 a,b * * * * フランス語学概説 a,b * * * *						

授業科目区分 卒業要件単位		授 業 科 目	履修年次				履修要件	備考
			1	2	3	4		
		フランス語史 a,b	*	*	*	*		
		スペイン語学概説 a,b	*	*	*	*		
		ヨーロッパ文化論 a,b	*	*	*	*		
		英語圏文化論 a,b	*	*	*	*		
		イギリス文学概説 a,b	*	*	*	*		
		イギリス文化論 a,b	*	*	*	*		
		北米文化論 a,b	*	*	*	*		
		広域英語圏文化論 a,b	*	*	*	*		
		イギリス文学史 a,b	*	*	*	*		
		アメリカ現代文化論 a,b	*	*	*	*		
		アメリカ小説論 a,b	*	*	*	*		
		アメリカ文化論 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アメリカ文学史 a,b	*	*	*	*		
		ドイツ文学概説 a,b	*	*	*	*		
		ドイツ現代社会文化論 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ドイツ語圏文化論 a,b	*	*	*	*		
		ドイツ文学史 a,b	*	*	*	*		
		フランス文化論 a,b	*	*	*	*		
		フランス文学史 a,b	*	*	*	*		
		スペイン文学史 a,b	*	*	*	*		
		言語学概説 a,b	*	*	*	*		
		社会言語学 a,b	*	*	*	*	日本文化開講 日本文化開講	
	演習・実習科目 16単位	比較文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		比較文学論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		多文化接触論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		複合文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		イメージ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		文学理論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		スラブ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		比較宗教思想論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		文芸思想論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ドイツ語意味論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		生成文法理論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		英語学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		英語文献学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ドイツ語学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		英語圏文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		広域英語圏文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		イギリス文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		イギリス文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		中世英文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アメリカ文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アメリカ小説論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		北米文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		アメリカ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		芸術メディア論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		英語論文演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ドイツ文化論演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ドイツ文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		オーストリア文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		フランス文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		フランス思想演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		ロシア文学演習 a,b	*	*	*	*		
		スペイン文学演習 a,b,c,d	*	*	*	*		
		スペイン文学講読 a,b	*	*	*	*		
卒業論文 8単位	必修				*			

文学部共通科目一覧

授 業 科 目 名	履修年次	単 位
人 文 科 学 の 現 在 1	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 2	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 3	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 4	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 5	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 6	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 7	1,2,3,4	2
人 文 科 学 の 現 在 8	1,2,3,4	2
美 学 概 説 a,b	2,3,4	各2
精 神 医 学 a,b	2,3,4	各2
博 物 館 学 a,b	2,3,4	各2
地 誌 a,b	2,3,4	各2
自 然 地 理 学 a,b	2,3,4	各2
人 文 地 理 学 a,b	2,3,4	各2
中 国 文 学 論 a,b	2,3,4	各2
日 本 研 究 入 門 c	1,2	2
大 学 図 書 館 論	2,3,4	2
専 門 図 書 館 論	2,3,4	2
応 用 倫 理 学 の 基 礎	1,2,3,4	2
科 学 技 術 倫 理 学	1,2,3,4	2
情 報 倫 理 学	1,2,3,4	2
生 命 倫 理 学	1,2,3,4	2
環 境 倫 理 学	1,2,3,4	2
経 済 倫 理 学	1,2,3,4	2
ジ ェ ン ダ ー 倫 理 学	1,2,3,4	2
ラ テ ン 語 入 門 a,b,c,d	1,2,3,4	各2
古 典 ギ リ シ ア 語 入 門 a,b,c,d	1,2,3,4	各2
他 学 科 開 講 指 定 文 学 部 共 通 科 目 (次 頁 参 照)		各2

留学生科目一覧

授 業 科 目 名	履修年次	単 位
日 本 を 学 ぶ a,b**	1,2	各2
日 本 研 究 入 門 a,b,c**	1,2	各2

※上記科目は、「専門教育科目」としても認定されます (P.10参照)。

司書資格取得に関する授業科目 (全学科共通科目)

授 業 科 目 名	履修年次	単 位
情 報 サ ー ビ ス 論	2,3,4	2
情 報 サ ー ビ ス 演 習	3,4	2
情 報 検 索 演 習	3,4	2
資 料 ・ 情 報 組 織 論	2,3,4	2
資 料 ・ 情 報 組 織 演 習 a,b	3,4	2

他学科開講指定文学部共通科目一覧

行 動 科 学 科	哲 学 基 礎 認 知 情 報 科 学 基 礎 心 理 学 基 礎 社 会 学 基 礎 文 化 人 類 学 基 礎 価 値 論 a, b 科 学 基 礎 論 a, b 技 術 論 a, b 東 洋 哲 学 概 説 a, b 現 代 哲 学 a, b, c, d 倫 理 思 想 史 a, b 記 号 論 理 学 a, b 人 文 情 報 学 概 論 社 会 学 概 説 a, b 社 会 調 査 概 説 a (bは対象外)
史 学 科	文 化 財 学 概 説 a, b 図 像 情 報 史 学 概 説 a, b 日 本 史 概 説 a, b ア ジ ア 史 概 説 a, b ヨーロッパ・アメリカ史概説 a, b 東 ア ジ ア 地 域 史 a, b 東 ア ジ ア 史 概 説 a, b
日 本 文 化 学 科	日 本 古 典 文 学 史 a, b, c, d 日 本 近 代 文 学 史 a, b 伝 承 文 学 論 a, b 民 俗 文 化 論 a, b 中 世 文 化 論 a, b 近 世 文 学 論 a, b, c, d 近 代 文 学 論 a, b, c, d 日 本 文 法 論 a, b, c, d 日 本 語 教 育 方 法 論 a, b 言 語 体 系 論 a, b 言 語 機 能 論 a, b ユーラシア文化論 a, b ユーラシア言語類型論 a, b ユーラシア口承文芸論 a, b
国 際 言 語 文 化 学 科	比 較 文 化 概 説 a, b 比 較 文 学 概 説 a, b ス ラ ヴ 文 化 論 a, b 文 学 理 論 概 説 a, b 言 語 コミュニケーション論概説 a, b ヨーロッパ文化論 a, b 英 語 圏 文 化 論 a, b ド イ ツ 語 圏 文 化 論 a, b フ ラ ン ス 文 化 論 a, b

※上記科目のうち、所属学科以外の他学科において開講される科目を履修した場合、「文学部共通科目」として認定されます。

Ⅳ 科目の「読み替え」について

文学部では、2002年度（平成14年度）より、新しいカリキュラムに移行しました。また、学科の専門教育科目にも一部変更が加えられています。しかし、2001年度（平成13年度）入学以前の学生には、その入学時点のカリキュラムにおける履修基準が適用されます。

そこで、現カリキュラムの授業区分・授業科目を、以前のカリキュラムの授業区分・授業科目に読み替える必要があります。ただし、個別に読み替えが指定されている科目以外は、新規開講科目として扱います。

なお、2004年度（平成16年度）より実施の先進科学プログラム人間探求コースの履修上必要となる演習・実習科目の読み替えについては、2) で説明します。

1) 1998年度（平成10年度）から2001年度（平成13年度）入学の学生の場合は、下記の表に従って、現行授業区分・授業科目を入学年次の授業区分・授業科目に読み替えてください。

現行授業区分・科目	読み替え授業区分・科目
人文科学の現在1～8（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
美学概説a,b（文学部共通科目）	美学概説a,b（行動科学科専門科目）
精神医学a,b（文学部共通科目）	精神医学a,b（行動科学科専門科目）
博物館学a,b（文学部共通科目）	博物館学a,b（史学科専門科目）
地誌a,b（文学部共通科目）	地誌a,b（史学科専門科目）
自然地理学a,b（文学部共通科目）	自然地理学a,b（史学科専門科目）
人文地理学a,b（文学部共通科目）	人文地理学a,b（史学科専門科目）
中国文学論a,b（文学部共通科目）	中国文学論a,b（日本文化学科専門科目）
音声学a（日本文化学科専門科目）※1	音声学（日本文化学科専門基礎科目）
民俗・伝承論a※2	民俗・伝承論
言語学概説a,b※3	言語学概説
大学図書館論（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
専門図書館論（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
応用倫理学の基礎（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
科学技術倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
情報倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
生命倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
環境倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
経済倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
ジェンダー倫理学（文学部共通科目）	新規開講科目（共通科目）
人文情報学概論	新規開講科目（行動科学科専門科目講義科目）
西洋古代中世哲学c,d	新規開講科目（行動科学科専門科目講義科目）
問題解決論b※4	問題解決論
意思決定論b※4	意思決定論
心理言語学b※4	心理言語学
認知障害論b※4	認知障害論
機械翻訳論b※4	機械翻訳論
神経回路網モデル論b※4	神経回路網モデル論
マーケティング・サイエンス論b※4	マーケティング・サイエンス論
認知尺度構成論b※4	認知尺度構成論
生態学的認知科学b※4	生態学的認知科学
生物人類学演習a,b※4	新規開講科目（行動科学科専門科目演習・実習科目）
スラブ文化論a,b	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目講義科目）
東アジア文化論a,b	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目講義科目）
比較文明論a,b	比較文化受容論a,b
比較宗教思想論a,b	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目講義科目）
ヨーロッパ思想論a,b	多元ヨーロッパ思想論a,b
言語理論概説a,b	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目講義科目）
スラブ文化論演習a,b,c,d	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目演習・実習科目）
比較宗教思想論演習a,b,c,d	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目演習・実習科目）
映像表現論演習a,b,c,d	新規開講科目（国際言語文化学科専門科目演習・実習科目）

- ※1. 「音声学b」は、日本文化学科専門科目における新規開講科目として扱う。
 ※2. 「民俗・伝承論b」は、日本文化学科専門基礎科目における新規開講科目として扱う。
 ※3. 「言語学概説a,b」については、a,bいずれかの受講のみを認め、これをもって、旧「言語学概説」に読み替える。
 ※4. 「問題解決論a」「意思決定論a」「心理言語学a」「認知障害論a」「機械翻訳論a」「神経回路網モデル論a」「マーケティング・サイエンス論a」「認知尺度構成論a」「生態学的認知科学a」は、それぞれ行動科学科専門科目の講義科目における新規開講科目として扱う。

2) 先進科学プログラム人間探求コースでは、演習・実習科目において、「人間探求基礎演習」「人間探求基礎実習」「人間探求発展演習」がそれぞれ必修となっていますが、これらの科目への読み替えは次の表に従って下さい (a,b等は省略)。

人間探求コースの科目	読み替えできる授業科目
人間探求基礎演習	哲学基礎演習 (読解), 認知情報科学基礎演習, 心理学基礎演習, 社会調査概説, 文化人類学研究法
人間探求基礎実習	哲学基礎演習 (作文), 認知情報科学基礎実習, 心理学初級実験, 社会調査実習*, 文化人類学調査概説
人間探求発展演習	古代中世哲学演習, 近世近代哲学演習, 現代哲学演習, 倫理学演習, 科学基礎論演習, 科学史演習, 東洋哲学演習, 計量心理学演習, 比較認知行動論演習, 多様性認知論演習, 文書・対話演習, 計算言語学演習, 知覚心理学演習, 認知心理学演習, 人格・発達心理学演習, 社会心理学演習, 臨床・発達心理学演習, 高次認知論演習, 社会学演習, 文化人類学演習

※3年次に履修のこと。

3 各種資格の取得について

I 教育職員免許状の取得について

1) 文学部を卒業して中学校・高等学校教員になろうとする者は、教育職員免許状に定める科目の単位を修得しなければなりません。詳細については、別途ガイダンスを行うので掲示に注意すること。

2) 文学部で資格を取得できる免許状の種類は次のとおりです。

行 動 科 学 科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民）
史 学 科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
日 本 文 化 学 科	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語）
国際言語文化学科	中学校教諭一種免許状（英語，ドイツ語，フランス語） 高等学校教諭一種免許状（英語，ドイツ語，フランス語）

3) 原則として上記免許状についてのみ、大学から一括申請が可能です。一括申請した学生は卒業時に受理することができます。

また、所定の単位を修得していれば、卒業後に個人申請することも可能です。

（県への一括申請，個人申請は別途有料となります。）

4) 必要な資格および単位

	必要資格	教科に関する単位	教職に関する単位	教科又は教職に関する単位
中学校教諭一種免許状	学士の学位	20	31	8
高等学校教諭一種免許状	学士の学位	20	23	16

5) 教育職員免許状取得希望者が履修すべき科目

a. 教科に関する科目

教科に関する科目（後掲）に指定された授業科目から、各区分ごとに最低2単位，合計20単位以上を修得すること。他学科・他学部で開講されるものもある。

b. 教職に関する科目

教育学部で開講される当該授業科目を履修し，次表の単位を充足すること。ただし，「教育実習（事前・事後指導を含む）」は，文学部で開講する。

c. 教科又は教職に関する科目

「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」のうち，最低修得単位を超えて履修した単位を用いる。

d. その他

次の単位を修得すること。

免許法施行規則に定める科目・単位数		左記に対応する開設授業科目		
科目	単位数	科目	単位数	開設場所
日本国憲法	2	憲法	2	普遍教育
体育	2	スポーツ・健康科目	1	普遍教育 (2種目2単位履修, 同一種目不可)
外国語コミュニケーション	2	言語コミュニケーション論概説	2	文学部
情報機器の操作	2	情報処理	2	普遍教育

教職に関する科目表

教職に関する専門教育科目		教育職員免許法に定める最低修得単位		千葉大学文学部の定める修得単位			
		免許状の種類		左記に対応する開設授業科目		単位数	
		中一免	高一免			中学校	高等学校
第2欄	教職員の意義等に関する科目	2	2	教 育 学 部	現代教職論	2	2
第3欄	教育の基礎理論に関する科目	6	6		教育学概論	2	2
					教育心理学	2	2
					教育制度論	2	2
第4欄	教育課程及び指導法に関する科目	12	6		教育課程論	2	2
					教科教育法	6	2
					道徳教育 教育方法論, 特別活動論	2	0 2
第5欄	生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	4	4	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ	2	2	
				生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ	2	2	
第6欄	総合演習	2	2	総合演習	2	2	
第7欄	教育実習	5	3	事前指導	1	1	
				教育実習	4	2	
合計		31	23		31	23	

6) 介護等体験

中学校教諭一種免許状を取得しようとする者には、「介護等体験」が義務づけられています。下記のような要領で実施される予定です。詳細については、掲示やガイダンスで周知します。

1. 対象年次 2年次
2. 期 間 7日間（社会福祉施設 5日間, 特別支援学校 2日間）
3. 募集期間 2年次の学年初め
4. 実施施設 文部科学大臣が厚生労働大臣と協議して定める施設
5. 費 用 経費の徴収があります。
6. その他 介護等体験をしなくても良い者
 - ① 介護等に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者
 - ② 身体上の障害により介護等の体験を行うことが困難な者

7) 教科に関する科目について

- ① 科目名にはa,b等の記号が付く場合があります。
- ② 科目名が一部変更または、開講されていない場合があるので、履修にあたっては開講学部のシラバスで確認をしてください。

8) 教職に関する科目等の履修について

原則として、3年次までに「教職に関する科目」等をすべて修得していなければならない。また、普遍教育科目の卒業要件単位を修得し、且つ、既修得単位の合計が90単位以上であること。(所属学部・学科の専門教育科目修得単位が40単位以上であることを含む)

教職に関する科目及び教職に必要な各科目の修得単位については、取りこぼしのないよう各自で入学時の履修案内を熟読し、確認すること。単位修得にあたっては、最低取得単位数を満たすのみではなく、履修単位数に余裕をもって履修計画を立てること。なお、履修にあたり、不明な点は学務係に相談すること。

《特に留意すべき点》

- 「教科または教職に関する単位 (中学は8単位, 高校は16単位)」についても不足なく修得できているか (余剰単位の履修)。
- 「教科に関する科目」について、教育科目表の科目区分に沿って不足のないように履修しているかどうか。
- その他科目 (日本国憲法や体育科目等) を履修しているかどうか。
- 他学部用授業 (教育学部開講科目) で、開講時期が前期のみ、あるいは後期のみとなっている科目もあるので、事前に時間割をよく確認のうえ履修計画を立てること。

9) 教職履修者の主なスケジュール (1年次～4年次)

(行事、日程については変更になる場合もありますので、文学部掲示板で確認すること。)

1年次	4月	資格取得ガイダンス
2年次	4月	介護等体験ガイダンス
	6月頃～翌年2月頃	各自介護等体験実施
3年次	4月	教育実習ガイダンス
	5月～	実習校へ行き内諾を得る
	9月下旬	学内事前指導……ビデオによる学習
	10月	「教育実習登録票」提出
	11月～	実習校へ教育実習依頼状を発送
4年次	4月	教育実習直前ガイダンス (教育学部教育実習担当教員による講話等)
	5月～	本実習 (授業観察実施は各実習校による)
	実習後	事後指導……指導教員との個別研修
	10月～12月	一括申請手続
	3月	卒業時に免許状交付

教 育 科 目 表

行動科学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「公 民」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
日本史及び外国史	2～	日 本 古 代 史 日 本 中 世 史 日 本 近 世 史 日 本 近 代 史 日 本 現 代 史 ア ジ ア 史 概 説 ヨ ー ロ ッ パ ・ ア メ リ カ 史 概 説 文 化 財 学 概 説 図 像 情 報 史 学 概 説 イ ス ラ ム 地 域 史 中 東 ・ 北 ア フ リ カ 近 現 代 社 会 論	各2	/	/	/	/
地理学 (地誌を含む。)	2～	人 文 地 理 学 自 然 地 理 学 地 誌	各2	/	/	/	/
「法学, 政治学」	2～	国 際 法 A 国 際 法 B 国 際 政 治 I ・ II 日 本 政 治 論 I ・ II 憲 法 A 憲 法 B 行 政 法 I - 1, I - 2 民 法 総 論 物 権 法 担 保 物 権 法 債 権 法 I 債 権 法 II 刑 法 A 刑 法 B 商 取 引 法 労 働 法 A 政 治 哲 学 政 治 思 想 史 I ・ II 行 政 学	2又は4	「法学(国際法を含む), 政治学(国際政治を含む)」	2～	国 際 法 A 国 際 法 B 国 際 政 治 I ・ II 日 本 政 治 論 I ・ II 憲 法 A 憲 法 B 行 政 法 I - 1, I - 2 民 法 総 論 物 権 法 担 保 物 権 法 債 権 法 I 債 権 法 II 刑 法 A 刑 法 B 商 取 引 法 労 働 法 A 政 治 哲 学 政 治 思 想 史 I ・ II 行 政 学	2又は4
「社会学, 経済学」	2～	社 会 学 概 説 文 化 人 類 学 概 説 社 会 学 基 礎 文 化 人 類 学 基 礎 理 論 社 会 学 家 族 社 会 学 産 業 社 会 学 交 通 社 会 学 環 境 社 会 学 地 域 社 会 学	各2	「社会学, 経済学(国際経済を含む)」	2～	社 会 学 概 説 文 化 人 類 学 概 説 社 会 学 基 礎 文 化 人 類 学 基 礎 理 論 社 会 学 家 族 社 会 学 産 業 社 会 学 交 通 社 会 学 環 境 社 会 学 地 域 社 会 学	各2

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「公 民」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
		国 際 社 会 学 文 化 社 会 学 メ デ ィ ア 社 会 学 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 社 会 学 ジ ェ ン ダ ー の 社 会 学 社 会 問 題 の 社 会 学 応 用 社 会 学 医 療 と 福 祉 の 社 会 学 性 の 人 類 学 認 識 人 類 学 開 発 人 類 学 医 療 人 類 学 経 済 学 A I 経 済 学 A II 経 済 学 B I 経 済 学 B II 経 済 学 C I				国 際 社 会 学 文 化 社 会 学 メ デ ィ ア 社 会 学 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 社 会 学 ジ ェ ン ダ ー の 社 会 学 社 会 問 題 の 社 会 学 応 用 社 会 学 医 療 と 福 祉 の 社 会 学 性 の 人 類 学 認 識 人 類 学 開 発 人 類 学 医 療 人 類 学 経 済 学 A I 経 済 学 A II 経 済 学 B I 経 済 学 B II 経 済 学 C I	
「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	2~	哲 学 基 礎 論 理 学 の 哲 学 記 号 論 理 学 価 値 論 東 洋 哲 学 概 説 西 洋 古 代 中 世 哲 学 西 洋 近 世 近 代 哲 学 現 代 哲 学 倫 理 思 想 史 現 代 哲 学 講 読 知 識 論 講 読 行 為 論 講 読 文 化 論 講 読 東 洋 哲 学 講 読	各2	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	2~	哲 学 基 礎 論 理 学 の 哲 学 価 値 論 東 洋 哲 学 概 説 西 洋 古 代 中 世 哲 学 西 洋 近 世 近 代 哲 学 現 代 哲 学 倫 理 思 想 史 現 代 哲 学 講 読 知 識 論 講 読 行 為 論 講 読 文 化 論 講 読 東 洋 哲 学 講 読 心 理 学 基 礎 知 覚 心 理 学 認 知 心 理 学 人 格 心 理 学 社 会 心 理 学 認 知 情 報 科 学 基 礎 情 報 科 学 基 礎 論 認 知 行 動 基 礎 論 神 経 情 報 処 理 基 礎 論	各2
合 計	20			合 計	20		

※ 経済学A I～II, B I～IIは, 今年度開講しない

史学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「地理歴史」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
日本史及び外国史	6～	文化財学概説 図像情報史学概説 日本古代史 日本中世史 日本近世史 日本近代史 日本現代史 日本美術史 地域考古学 比較考古学 先史考古学 歴史考古学 歴史社会学 記録史料学 歴史情報論 情報社会史 アジア史概説 東アジア史概説 ヨーロッパ・アメリカ史概説 宗教文化史 アジア思想史 図像解釈学 マイノリティー史 東アジア地域史 イスラーム地域史 北アメリカ地域史 地中海地域史 東ヨーロッパ地域史 西ヨーロッパ地域史 アジア・アフリカ植民地史論 比較社会史 東南アジア地域史	各2	日本史	2～	文化財学概説 日本古代史 日本中世史 日本近世史 日本近代史 日本現代史 日本美術史 地域考古学 比較考古学 先史考古学 歴史考古学 歴史社会学 記録史料学 歴史情報論 情報社会史	各2
				外国史	2～	図像情報史学概説 アジア史概説 東アジア史概説 ヨーロッパ・アメリカ史概説 宗教文化史 アジア思想史 図像解釈学 マイノリティー史 東アジア地域史 イスラーム地域史 北アメリカ地域史 地中海地域史 東ヨーロッパ地域史 西ヨーロッパ地域史 アジア・アフリカ植民地史論 比較社会史 東南アジア地域史	各2
地理学 (地誌を含む。)	2～	人文地理学 自然地理学 地誌	各2	人文地理学及び自然地理学	2～	人文地理学 自然地理学	各2
				地誌	2～	地誌	各2
「法学, 政治学」	2～	国際法 A 国際法 B 国際政治 I・II 日本政治論 I・II 憲法 A 憲法 B 行政法 I-1, I-2 民法総論	2又は4				

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「地 理 歴 史」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
		物 権 法 担 保 物 権 法 債 権 法 I 債 権 法 II 刑 法 A 刑 法 B 商 取 引 法 労 働 法 A 政 治 哲 学 政 治 思 想 史 I・II 行 政 学					
「社会学, 経済学」	2~	社 会 学 概 説 文 化 人 類 学 概 説 社 会 学 基 礎 文 化 人 類 学 基 礎 経 済 学 A I 経 済 学 A II 経 済 学 B I 経 済 学 B II 経 済 学 C I	各2				
「哲学, 倫理学, 宗教学」	2~	哲 学 基 礎 論 理 学 の 哲 学 価 値 論 東 洋 哲 学 概 説 西 洋 古 代 中 世 哲 学 西 洋 近 世 近 代 哲 学 現 代 哲 学 倫 理 思 想 史	各2				
合 計	20			合 計	20		

※ 経済学A I~II, B I~IIは, 今年度開講しない

日本文化学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「国 語」				高 一 免 「国 語」			
免許法施行規則に定める専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	2～	日 本 語 学 概 説 言 語 学 概 説 音 声 学 日 本 語 史 日 本 文 法 論 古 代 日 本 語 論 近 代 日 本 語 論 現 代 日 本 語 論 日本地域言語学音韻論 日本地域言語学形態論 古 代 日 本 語 演 習 近 代 日 本 語 演 習 現 代 日 本 語 演 習 日本地域言語学音韻論演習 日本地域言語学形態論演習 日 本 文 法 演 習 アイヌ語学演習	各2	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	2～	日 本 語 学 概 説 言 語 学 概 説 音 声 学 日 本 語 史 日 本 文 法 論 古 代 日 本 語 論 近 代 日 本 語 論 現 代 日 本 語 論 日本地域言語学音韻論 日本地域言語学形態論 古 代 日 本 語 演 習 近 代 日 本 語 演 習 現 代 日 本 語 演 習 日本地域言語学音韻論演習 日本地域言語学形態論演習 日 本 文 法 演 習 アイヌ語学演習	各2
国文学（国文学史を含む。）	2～	日 本 古 典 文 学 史 日 本 近 代 文 学 史 日 本 文 学 講 読 伝 承 文 学 論 古 代 文 学 論 中 世 文 学 論 近 世 文 学 論 近 代 文 学 論 現 代 文 学 論 伝 承 文 学 論 演 習 古 代 文 学 論 演 習 中 世 文 学 論 演 習 近 世 文 学 論 演 習 近 代 文 学 論 演 習 現 代 文 学 論 演 習	各2	国文学（国文学史を含む。）	2～	日 本 古 典 文 学 史 日 本 近 代 文 学 史 日 本 文 学 講 読 伝 承 文 学 論 古 代 文 学 論 中 世 文 学 論 近 世 文 学 論 近 代 文 学 論 現 代 文 学 論 伝 承 文 学 論 演 習 古 代 文 学 論 演 習 中 世 文 学 論 演 習 近 世 文 学 論 演 習 近 代 文 学 論 演 習 現 代 文 学 論 演 習	各2
漢 文 学	2～	中 国 文 学 演 習	各2	漢 文 学	2～	中 国 文 学 演 習	各2
書道（書写を中心とする。）	2	中 学 校 書 写 I 中 学 校 書 写 II	各1				
合 計	20			合 計	20		

※2001年度（平成13年度）以前入学の学生は、「中世文学論」を「文芸形態論」に、「近世文学論」を「中近世文学論」に、「中世文学論演習」を「文芸形態論演習」に、「近世文学論演習」を「中近世文学論演習」に読み替える。

国際言語文化学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
英語学	2～	英 語 学 概 説 英 文 法 英 語 音 声 学 英 語 史 生成文法理論演習 英 語 学 演 習	各2	英語学	2～	英 語 学 概 説 英 文 法 英 語 音 声 学 英 語 史 生成文法理論演習 英 語 学 演 習	各2
英米文学	2～	イギリス文学史 イギリス文学概説 イギリス文学演習 中世英文学演習 アメリカ文学史 アメリカ小説論 アメリカ文学演習 アメリカ小説論演習	各2	英米文学	2～	イギリス文学史 イギリス文学概説 イギリス文学演習 中世英文学演習 アメリカ文学史 アメリカ文学演習	各2
英語コミュニケーション	2～	英 会 話 I・II 英 作 文 I・II	各2	英語コミュニケーション	2～	英 会 話 I・II 英 作 文 I・II	各2
異文化理解	2～	英 語 圏 文 化 論 イギリス文化論 アメリカ文化論 北 米 文 化 論 広域英語圏文化論 英語圏文化論演習 イギリス文化論演習 アメリカ文化論演習 広域英語圏文化論演習 北アメリカ地域史	各2	異文化理解	2～	英 語 圏 文 化 論 イギリス文化論 アメリカ文化論 英語圏文化論演習 イギリス文化論演習 アメリカ文化論演習 北アメリカ地域史	各2
合 計	20			合 計	20		

国際言語文化学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「ドイツ語」				高 一 免 「ドイツ語」			
免許法施行規則に定める 専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
独 語 学	2～	ドイツ語学概説 ドイツ語史 ドイツ語意味論 ドイツ語意味論演習 ドイツ語学演習 ドイツ語演習	各2	独 語 学	2～	ドイツ語学概説 ドイツ語史 ドイツ語意味論 ドイツ語意味論演習 ドイツ語学演習 ドイツ語演習	各2
独 文 学	2～	ドイツ文学概説 ドイツ文学史 ドイツ文学演習 オーストリア文学演習	各2	独 文 学	2～	ドイツ文学概説 ドイツ文学史 ドイツ文学演習 オーストリア文学演習	各2
独語コミュニケーション	2～	独 会 話 独 作 文	各2	独語コミュニケーション	2～	独 会 話 独 作 文	各2
異文化理解	2～	ドイツ語圏文化論 ドイツ現代社会文化論 ドイツ文化論演習	各2	異文化理解	2～	ドイツ語圏文化論 ドイツ現代社会文化論 ドイツ文化論演習	各2
※教 科 法	2～	ドイツ語教科教育法 a, b, c	各2	※教 科 法	2～	ドイツ語教科教育法 a, b, c	各2

※ 教職に関する単位として認定されます。

中 一 免 「フランス語」				高 一 免 「フランス語」			
免許法施行規則に定める 専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専門科目区分等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
仏 語 学	2～	フランス語学概説 フランス語史 フランス語演習	各2	仏 語 学	2～	フランス語学概説 フランス語史 フランス語演習	各2
仏 文 学	2～	フランス文学史 フランス文学演習 フランス思想演習	各2	仏 文 学	2～	フランス文学史 フランス文学演習 フランス思想演習	各2
仏語コミュニケーション	2～	仏 会 話 仏 作 文	各2	仏語コミュニケーション	2～	仏 会 話 仏 作 文	各2
異文化理解	2～	フランス文化論 比較文化概説	各2	異文化理解	2～	フランス文化論 比較文化概説	各2
※教 科 法	2～	フランス語教科教育法 a, b, c	各2	※教 科 法	2～	フランス語教科教育法 a, b, c	各2

※ 教職に関する単位として認定されます。

Ⅱ 学芸員資格の取得について

学芸員とは、博物館・美術館などにおける資料の収集・保管・展示・調査・研究などにかかわる専門職です。学芸員の資格を得ようとする者は、「博物館法」に定める科目を修得しなければなりません。

1) 必要な資格と単位

学士の学位と、「博物館法」で履修しなければならないとされている科目の単位の修得（下表参照）が必要です。

博物館法に定める科目	単位数	左記に対応する開設授業科目	単位数	開設場所
博物館概論	2 単位	博物館概論	2 単位	普遍教育
博物館情報論	1 単位	博物館情報・経営論	2 単位	普遍教育
博物館経営論	1 単位			
博物館資料論	2 単位	博物館資料論 A	2 単位	普遍教育
		または 博物館学	2 単位	文学部
博物館実習	3 単位	博物館学実習	3 単位	文学部
生涯学習概論	1 単位	生涯学習概論	2 単位	教育学部
教育学概論	1 単位	教育制度論又は教育学概論	2 単位	教育学部
視聴覚教育メディア論	1 単位	視聴覚教育メディア論	2 単位	普遍教育
合計	12 単位		15 単位	

2) 諸注意

- a. 「博物館学実習」を受けるには、「博物館概論」2単位、「博物館情報・経営論」2単位、「博物館資料論 A」2単位あるいは「博物館学」2単位の合計6単位を取得している必要があります。「博物館学実習」では3年次に観察学習、学内実習を、4年次に実務実習をすることになります。
- b. 実務実習については、履修の前の年度（3年次）に登録予約（ガイダンス）を行うので注意して下さい（詳細は掲示します）。

Ⅲ 司書資格の取得について

1) 目的・趣旨

司書とは、「図書館法」に基づき、図書館において、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存、展示、調査研究などの専門的職務に従事する職員です。

「図書館法」は、公共図書館の設置等を定めるものなので、それが規定する司書も、本来は公共図書館に勤務する専門的職員をさしています。しかしながら、初中等学校に勤務する学校図書館司書教諭を除くと、公共図書館以外の図書館（例えば大学図書館）に勤務する専門的職員の資格を規定する制度が存在しないため、司書資格が実質的に様々な種類の図書館における専門的職員のための資格と見なされています。

千葉大学文学部では、このような現状をふまえ、「図書館法施行規則」第4条に基づく司書資格取得のための科目に相当する授業科目を開設するとともに、大学図書館や専門図書館に関する科目、現下の社会の情報化の進展にも対応しうる科目を設置し、社会の要請に応えうる専門的職員の養成をめざすこととしました。

2) 資格取得のための条件

司書となる資格は、「図書館法」第5条の定めによれば、(1)大学又は高等専門学校を卒業した者で、大学が文部科学大臣の委嘱を受けて行う司書の講習を修了したもの、(2)大学を卒業した者で大学において図書館に関する科目を履修したもの、(3)あるいは3年以上司書補として勤務した経験を有した後司書の講習を修了したものが有するとされています。千葉大学文学部では、この(2)に基づいて開設される科目を履修したものが、司書の資格を取得することができます。

3) 文学部における司書資格取得のための相当科目履修

資格を取得するためには、次の表1に示した、法令上の必修科目（甲群）に相当すると認定を受けている千葉大学の開設科目すべて（ただし、*のついている科目については、いずれかでよい）と、法令上の選択科目（乙群）に相当すると認定を受けている千葉大学の開設科目から2科目（ただし、同一の法令上の科目に相当すると認定されている2科目を履修しても、2科目とはならない）以上を履修し、大学を卒業すれば司書資格を有することになります。ただし、表1に示される開設科目については、2003年（平成15年）4月1日以降に単位を修得したものでなければ司書資格認定の対象とはならないので注意して下さい。

なお、表1に含まれる本学の開設科目の一部について、2000年（平成12年）4月1日以降に単位を修得したものの資格の認定については、別途説明します。

(表1) 図書館法施行規則第4条に基づく科目一覧 (2003年4月1日現在)

群	科目 (法令上の科目)	単位 (時間数)	左記の科目に相当すると 認定された本学開設科目	本学の 単位数 (時間)	開設場所	備 考
甲群 (必修)	生涯学習概論	1 (15)	社会教育概論*	4 (60)	教育学部	教育学部生用
			生涯学習概論*	2 (30)	教育学部	他学部生用
	図書館概論	2 (30)	図書館概論	2 (30)	普遍教育	
	図書館経営論	1 (15)	公共図書館経営論	2 (30)	普遍教育	(隔年開設)
	児童サービス論	1 (15)				
	図書館サービス論	2 (30)	公共図書館サービス論	2 (30)	普遍教育	(隔年開設)
	情報サービス概説	2 (30)	情報サービス論	2 (30)	文学部	
	レファレンス サービス演習	1 (30)	情報サービス演習	2 (30)	文学部	
	情報検索演習	1 (30)	情報検索演習	2 (30)	文学部	
	図書館資料論	2 (30)	図書館資料論	2 (30)	普遍教育	(隔年開設)
	専門資料論	1 (15)	学術情報論	2 (30)	普遍教育	(隔年開設)
	資料組織概説	2 (30)	資料・情報組織論	2 (30)	文学部	
	資料組織演習	2 (60)	資料・情報組織演習 a	2 (30)	文学部	
資料・情報組織演習 b			2 (30)	文学部		
乙群 (選択)	図書及び図書館史	1 (15)	近世文学論 a (または b)	2 (30)	文学部	(隔年開設)
	資料特論	1 (15)	画像情報史学概説 a (または b)	2 (30)	文学部	
			文書館学 a (または b)	2 (30)	文学部	(隔年開設)
	コミュニケーション論	1 (15)	社会心理学 b	2 (30)	文学部	
	情報機器論	1 (15)	視聴覚教育 (メディアと教育)	2 (30)	教育学部	教育学部生用
			視聴覚教育メディア論	2 (30)	普遍教育	全学部生用
			人文情報学概論	2 (30)	文学部	
図書館特論	1 (15)	大学図書館論	2 (30)	文学部		
		専門図書館論	2 (30)	文学部		
資格取得のための 最低単位数	20					

注1: 「公共図書館経営論」については、法令上の科目「図書館経営論」と「児童サービス論」の内容を包含して1科目(2単位)として開設する。

注2: 「資料・情報組織演習」については、a、bの両方を履修する必要がある。

注3: *のついている必修科目については、いずれかでよい。

注4: 授業科目の開設年度・時期は、年度ごとに異なるため、毎年、履修案内等で確認して、履修計画をたてること。

4) 履修方法

図書館に関する科目は、概ね2年間（学部の2年次～3年次が望ましい）で履修することを想定して開設されています。普遍科目については1年次からの履修も可能です。

必修科目のうち、「図書館概論」（普遍教育）は、最初に履修すべき科目です。また科目の連続性を考慮し、以下の6科目については、履修年次を以下のように定めます。

初 年 度	次 年 度（3年次以降）
情 報 サ ー ビ ス 論	情 報 サ ー ビ ス 演 習 情 報 検 索 演 習
資 料 ・ 情 報 組 織 論	資 料 ・ 情 報 組 織 演 習 a 資 料 ・ 情 報 組 織 演 習 b

以下の4つの科目は、普遍教育において隔年開設されています。これらの科目のうち少なくとも2科目を、演習科目を履修する前に履修して下さい。

A群 図 書 館 資 料 論 学 術 情 報 論	B群 公 共 図 書 館 サ ー ビ ス 論 公 共 図 書 館 経 営 論
-----------------------------	---

3年次以降での履修が想定されている演習科目は、「図書館概論」「情報サービス論」「資料・情報組織論」および上記A、B群の4科目のうち少なくとも2科目の単位を修得していなければ、原則として受講できません。

千葉大学文学部における図書館に関する科目開設の目的と趣旨に照らし、以下の科目については、法令上は選択科目ですが、いずれかの科目を必ず履修するようにして下さい。

大 学 図 書 館 論	専 門 図 書 館 論
-------------	-------------

また、なるべく多くの選択科目を履修することを推奨します。

5) 履修上の注意

演習科目については、履修希望者が多い場合には受講生を制限することがあります。制限が必要となった場合には、その方法などについて別途通知します。

6) 2000年（平成12年）4月1日以降に単位を修得した科目の扱いについて

千葉大学では、2000年度（平成12年度）より、次の表2に示す科目について、司書資格取得のための相当科目として認定を受けており、これらの科目の単位を2000年（平成12年）4月1日以降に修得している場合には、これらの科目に相当する法令上の科目を履修したと見なすことができます。従って、2003年（平成15年）4月1日以降に、その法令上の科目に相当する千葉大学あるいは他大学の開設科目を改めて履修し直す必要はありません。2000年（平成12年）4月から2002年（平成14年）3月の間にこれらの科目の単位を修得している学生は、資格認定上の問題が起きないように、必ず履修ガイダンスを受けて下さい。

(表2) 図書館法施行規則第4条に基づく科目一覧(2000年度~2002年度)

	科目 (法令上の科目)	単位	左記の科目に相当すると 認定された本学開設科目	単位	開設場所	備考
必修	生涯学習概論	1	社会教育概論	4	教育学部	教育学部生用
			生涯学習概論	2	教育学部	他学部生用
	図書館概論	2	図書館概論	2	普遍教育	
	情報検索演習	1	言語文化情報基礎演習 a	2	文学部	
	図書館資料論	2	図書館資料論	2	普遍教育	
選択	資料特論	1	図像情報史学概説 a	2	文学部	
	情報機器論	1	視聴覚教育(メディアと教育)	2	教育学部	教育学部生用
			視聴覚教育メディア論	2	普遍教育	他学部生用

7) 証明書の交付

司書資格の取得には、大学の卒業が求められるため、司書資格に必要なすべての単位を修得した者で、単位取得の証明書を必要とするものは、4年次の後期に文学部学務第一係に申請し、交付を受けて下さい。(申請期間については、別途掲示します。)なお、証明書は原則として1度しか交付しないので、原本は大事に保管して下さい。

IV 日本語教育コースについて

日本語を外国語あるいは第二言語として教育することをめざす学生のため、文学部では文部科学省の示した副専攻モデルに準じた日本語教育コースを設定しています。どの学科の学生でも次の表に示された所定の単位を修得すれば、修了証を得ることができます。

ただし、これは日本語教育に携わる「資格」を公的に認定するものではなく、日本語教育に携わるのに必要とされる基礎的な教育を受けたことを証するものです。

なお、公的な検定試験としては、財団法人日本国際教育協会の主催する「日本語教育能力検定試験」があるので、受験を希望する学生は各自で準備するようにして下さい。

○修了証の交付について

本コースの修了は大学の卒業が求められるため、本コースに必要なすべての単位を修得した者で、修了証を必要とするものは、4年次の後期に文学部学務第一係に申請し、交付を受けてください。（申請期間については別途掲示します。）なお証明書は原則として1度しか交付しないので、原本は大事に保管してください。

日本語教育コース必要単位一覧

区 分	授 業 科 目	単位数	備 考
1. 日本語教育もしくは言語教育に関する科目	日本語教育方法論 a,b 第二言語習得論 a,b 日本語教育方法論演習 a,b,c,d 第二言語習得論演習 a,b 日本語授業演習 a,b	12単位	日本語教育方法論 a,b・同演習 a,b (または c,d)・日本語授業演習 a は必修
2. 日本語の構造に関する科目	日本語学概説 a,b 日本文法論 a,b,c,d 現代日本語論 a,b,c,d 現代日本語演習 a,b,c,d	6単位	
3. 言語およびコミュニケーションに関する科目	異文化間コミュニケーション論 a,b 社会言語学 a,b 言語学概説 a,b 音声学 a,b 心理学基礎	4単位	
4. 社会・文化・日本社会・日本文化・文化交流等に関する科目	ユーラシア文化論 a,b 文化人類学基礎 社会心理学 b 開発人類学 a	4単位	
合 計		26単位	

IV時間割・教室割表

〔前期〕

	月曜1限	月曜2限	月曜3限	月曜4限	月曜5限
文学部 共通		自然地理学b (中村圭三/101)			
行動科学	情報科学基礎論a (伝康晴/共通ゼミ1)	科学史a (和泉ちえ/画情1) 先進基礎数学セミナー (前期) (伝康晴, 松香敏彦/共通ゼミ2) 生理学a (下山一郎・清水栄司・中澤健・松澤大輔・鳥居深雪・高杉潤/マルチメディア講義室) 比較認知論a (牛谷智一/共通ゼミ3)	メディア社会学a (是永論/103) 計算言語学演習a (伝康晴/共通ゼミ3) 文書・対話演習a (土屋俊/共通ゼミ4) 西洋近世近代哲学c (田島正樹/101) 心理学基礎演習a (須藤昇, 柳淳二/演習23)	哲学基礎演習(読解)a (田島正樹/演習23) 認知情報科学発展実習a (講座全/画情2・共通ゼミ1・共通ゼミ2) 認知情報科学特別実習a (講座全/画情2・共通ゼミ1・共通ゼミ2) 心理学研究法a (若林明雄, 木村英司, 一川誠/院講義1) 文化社会学a (渋谷望/203) 心理学初級実験a (須藤昇, 小口孝司/院演習1)	社会調査概説a (尾形隆彰/102) 技術論b (忽那敬三/院演2) 認知情報科学発展実習a (講座全/画情2・共通ゼミ1・共通ゼミ2) 認知情報科学特別実習a (講座全/画情2・共通ゼミ1・共通ゼミ2) 心理学研究法b (若林明雄, 木村英司, 一川誠/院講義1) 心理学初級実験a (須藤昇, 小口孝司/院演習1) ----- 民族誌a [6限] (武井秀夫/文学部棟431) 先進人間情報セミナー [6限] (土屋俊/教員研究室)
史学	画像情報史学概説b (上村清雄/203)	史学方法論a (小沢弘明/106)	世界史基礎a (大峰真理・栗田禎子・山田賢/206) 東南アジア地域史a (岩城高広/マルチメディア講義室)	先史考古学a (田村隆/演習16) 東南アジア社会論演習a (岩城高広/演習12) 歴史情報論演習a (三宅明正/院演習2) 文書館学b (山田哲好/画情1)	
日本文化		近代文学論演習a (滝藤満義/文演1) 日本文法演習c (岡部嘉幸/演習14)	ユーラシア民族文化論演習a (吉田睦/共通ゼミ1)	ユーラシア言語類型論b (西田文信/院講義2) アイヌ文化論a (木原仁美/206) 言語学概説a (田口善久/102) 近世文学論a (高木元/文演1)	ユーラシア口承文芸論b (村山和之/画情1) 近世文学論演習a (高木元/文演1)
国際言語 文化		ドイツ現代社会文化論a (S・ヴント (Stefan Wundt)/演習23) 英書講読c (時實早苗/103) 独語a (水上藤悦/文演2)	ラテン語演習c (石井正人/共通ゼミ2) フランス文化論a (西村靖敬/人社研棟4F共研2) 露語a (鳥山祐介/画情1) 児童文学論a (佐藤宗子/演習15)	比較文学論演習c (西村靖敬/人社研棟4F共研2) 英語論文演習a (Myles Chilton /演習11) ドイツ文学概説a (水上藤悦/共通ゼミ4)	
資格・ 留学生	資料・情報組織演習a (竹内比呂也/附属図書館ライブラリーホール)	日本を学ぶa (高民定/演習22)	日本研究入門c (高民定/演習16)		

	火曜1限	火曜2限	火曜3限	火曜4限	火曜5限
文学部 共通			応用倫理学の基礎 (柏端達也・高橋久 一郎/院講義2)		
行動科学		認知情報科学基礎演習a (土屋俊, 牛谷智 一/共通ゼミ1・共 通ゼミ2) 社会学データ分析演習a (犬塚先/演習15) 人格心理学b (若林明雄/院講義 1) 心理学基礎 (心理学講座全教 員/203)	文化人類学調査概説a (武井秀夫/共通ゼ ミ3) 多様性認知論演習a (牛谷智一/共通ゼ ミ4) 社会調査実習a (犬塚先/院演習2) 比較認知行動論演習a (実森正子/演習16) 社会心理学演習c (小口孝司/共通ゼ ミ2)	社会調査実習b (犬塚先/院演習2) 現代哲学講読a (高橋久一郎/101) 人格・発達心理学演習c (若林明雄/共通ゼ ミ4) 社会心理学b (小口孝司/103)	科学基礎論演習c (柏端達也/文演2) 社会学基礎 (社会学講座全教 員/101)
史学		文化財学概説b (池田忍/マルチメ ディア講義室) 歴史考古学b (岡本東三/院棟考 古学実習室) 東アジア古典語史料演習a (山田賢/史学演習 室) ヨーロッパ美術史a (新保淳乃/総合校 舎3F文視聴覚演)	国際関係史演習c (大峰真理/大峰研 究室院棟201) 日本古代史a (石附敏幸/史学科 演習室) 物質文化論b (柳澤清一/院棟考 古学資料室) 図像情報史学概説a (三宅明正/103) 東アジア史概説a (山田賢/マルチメ ディア講義室) 図像解釈学演習a (上村清雄/総合校 舎3F文視聴覚演)	アジア・アフリカ植民 地史論a (栗田禎子/画情1) 日本中世史a (佐藤博信/史学演 習室)	北方先史文化論a (柳澤清一/院棟 考古学資料室) 中東史史料演習c (栗田禎子/画情1) 中世記録史料演習d (佐藤博信/史学演 習室)
日本文化		言語体系論演習a (田口善久/演22) 芸能文化論a (鶴飼伴子/101) 近代日本語演習c (神戸和昭/文演1)	民俗・伝承論a (野村典彦/206) 社会言語学b (高民定/演習14) 近代日本語演習d (神戸和昭/文演1)	音韻論a (田端敏幸/102) 日本芸能文化史a (菅野扶美/院講義1)	
国際言語 文化		フランス文学演習c (土田知則/演習14) イギリス文学演習a (篠崎実/共通ゼミ4) オーストリア文学演習a (水上藤悦/文演1)	スラヴ文化論演習c (鴻野わか菜/画情1) 独語c (三宅晶子/文演2) 演劇論a (篠崎実/人社研棟 4F共研2)	ロシア文学演習a (鳥山祐介/演習12) 比較思想論演習a (高木久夫/文演2) フランス語演習a (三井吉俊/人社研 棟4F共研2) イギリス文学概説a (篠崎実/院講義2) ドイツ語演習a (水上, ヴント/文 演1)	独会話c (S・ヴント (Stefan Wundt)/文演1)
資格・ 留学生					

〔前期〕

	水曜1限	水曜2限	水曜3限	水曜4限	水曜5限
文学部 共通				古典ギリシア語入門a (池田黎太郎/206)	人文科学の現在4 (土田知則世話人), 中村容, 須藤温子, 長谷川晶子/106)
行動科学	記号論理学a (土屋俊/画情2)	現代哲学a (柏端達也/院講義1) 社会学概説a (片桐雅隆/102) 性の人類学a (鈴木伸枝/院講2) 記号論理学b (土屋俊/画情2)	社会学原書講読b (片桐雅隆・米村千 代/演習室16) 文化人類学調査実習a (文化人類学講座全 教員/人社研1F文 化人類学演習室) 知覚心理学演習c (木村英司/演習14) 西洋古代中世哲学c (山本芳久/院演習2)	社会学研究法a (中澤秀雄・出口泰 靖/103) 文化人類学調査実習b (文化人類学講座全 教員/人社研1F文 化人類学演習室) 古代中世哲学演習a (和泉ちえ/共通ゼ ミ1) 知覚心理学a (木村英司/画情1) 文化論講読c (田島正樹/演習15) 高次認知論演習c (須藤昇/演習16)	東洋哲学講読d (内山直樹/102) 認知心理学演習c (一川誠/演習16) 文化人類学研究法a (小谷真吾/文学部 棟431) 先進生命科学セミナー [6限] (牛谷智一/教員研 究室)
史学		西ヨーロッパ地域史b (大峰真理/演習16)	考古学実習c (岡本東三/院棟考 古学実習室) アジア史概説a (岩城高広/106) 地中海地域史a (秋葉淳/103) 文書学基礎演習b (菅原憲二/共通ゼ ミ3)	先史考古学演習c (岡本東三/院棟考 古学資料室)	文書学実習d (菅原憲二/人社研 マルチメディア制 作室)
日本文化	言語機能論a (菅野憲司/102)	近代文学論d (滝藤満義/院演2) アイヌ語a (中川裕/マルチメ ディア講義室)	日本文学講読a (滝藤満義/102) 古代文学論演習a (三浦佑之/演習23)	アイヌ語学演習c (中川裕/演習12) 日本古典文学史c (柴佳世乃/101)	
国際言語 文化		仏語a (三井吉俊/演習15) スペイン文学史a (山口元/演習14) アメリカ文学史a (時實早苗/共通ゼ ミ2) ドイツ語学概説a (宗宮好和/演習22) 英語史a (小倉美知子/人社 研4F共同研究室2)	独会話a (S・ヴント (Stefan Wundt)/文演1) 文学理論概説a (土田知則/院演習1) 仏会話a (アラン・コラ/演 習11) 比較文化論演習a (久野康彦/画情1) 西語c (山口元/演習室15) アメリカ文学演習c (時實早苗/共通ゼ ミ2) ドイツ語学演習a (宗宮好和/文演2) 中世英文学演習c (小倉美知子/人社 研4F共同研究室2)	独作文c (石井正人/共通ゼ ミ2) 仏作文a (アラン・コラ/演 習11) 芸術メディア論演習d (館美貴子/院演習1) ロシア語演習b (鴻野わか菜/演習 22) イメージ文化論演習c (三宅晶子/文演2) 英語文献学演習c (小倉美知子/共通 ゼミ4)	ドイツ現代社会文化論c (Stefan Wundt/文演 1) 古代ギリシア語演習c (加藤隆/演習室12) アメリカ文化論a (館美貴子/画情1) 複合文化論a (鴻野わか菜/マル チメディア講義室)
資格・ 留学生	資料・情報組織演習b (竹内比呂也/附属 図書館ライブラリー ホール)				

	木曜1限	木曜2限	木曜3限	木曜4限	木曜5限
文学部 共通				人文科学の現在2 (岩城高広(世話人)／ マルチメディア講 義室)	美学概説a (川瀬智之／106)
行動科学	認知情報科学基礎実習a (講座全／画情2, 共 通ゼミ1, 共通ゼミ 2, 共通ゼミ3) 心理学中級実験a (若林明雄, 木村英 司／院講義1, 院講 義2) 心理学上級実験a (須藤昇, 小口孝司, 一川誠／D号館51)	文化人類学演習a (鈴木伸枝／人社研 1F文化人類学演習 室) 現代哲学演習a (忽那敬三／共通ゼ ミ4) 認知情報科学基礎実習a (講座全／画情2, 共 通ゼミ1, 共通ゼミ2, 共通ゼミ3) 哲学基礎演習(作文)a (山本芳久／A3F文 視聴覚演) 心理学中級実験a (若林明雄, 木村英 司／院講義1, 院講 義2) 社会学演習a (社会学講座全教 員／演習14, 演習 15, 院演習1, 院演 習2) 心理学上級実験a (須藤昇, 小口孝司, 一川誠／D号館51)			先進教養セミナー (前期) (高橋久一郎, 忽那 敬三, 渋谷望／行 動科学演習室(文5 階)) 人間探求発展セミナー (前期) (人間探求コース担任 教員(牛谷智一)／ 教員研究室)
史学	日本現代史b (植村秀樹／101)	歴史学入門a (柳澤清一・池田 忍・保坂高殿／演 習22, 院考古実習, 院演習3) 歴史学基礎演習a (佐藤博信・上村清 雄・岩城高広／画 情1)	図像解釈学a (田中久美子／A3F 文視聴覚演) 情報社会史b (一ノ瀬俊也／画情1) 比較考古学b (寺崎秀一郎／102)	東アジア近現代社会論b (慎蒼宇／院講義1)	
日本文化	日本文化論研究法a (竹内比呂也, 岡部 嘉幸, 神戸和昭, 村岡英裕／103) 言語学基礎演習a (菅野憲司／102)	日本文化学入門a (日本文化学科全教 員／101) 日本語史b (神戸和昭／102)	古代文学論c (渡邊裕美子／院講 義1) 日本地域言語学形態論a (下地賀代子／文演2)	現代文学論演習a (西田一豊／文演1)	
国際言語 文化		生成文法理論演習c (梶田幸栄／文演1) 国際言語文化学入門a (学科全教員／マル チメディア講義室) フランス思想演習c (三井吉俊／演習12)	西会話a (Angel Poveda／演習 16) 英語圏文化論a (英語圏文化論コー ス担当教員／マル チメディア講義室) 仏語b (三井吉俊／共通ゼ ミ1)	西会話c (Angel Poveda／演習 14) 英会話IIa (Patricia Tanjo／ 102)	スペイン文学講読a (Angel poveda／文 演1) 多文化接触論a (村岡英裕, Myles Chilton, 鴻野わか 菜, 鳥山祐介, 高 民定, 三宅明子, 山口元／101) 英作文Ia (Patricia Tanjo／ 102)
資格・ 留学生				情報サービス論 (高木和子／画情1)	

〔前期〕

	金曜1限	金曜2限	金曜3限	金曜4限	金曜5限
文学部 共通	人文地理学a (橋詰直道/101)	精神医学a (浅野誠/D号館53)	ラテン語入門c (石井正人/院講義1) 中国文学論a (福本郁子/102)		
行動科学		先進基礎科学セミナー (前期) (木村英司, 牛谷智一/教員研究室) 生活史の社会学a (出口泰靖/画情1) 生態人類学a (小谷真吾/演習14)	家族社会学a (米村千代/206) 東洋哲学演習a (内山直樹/共通ゼミ1) データ解析基礎論a (松香敏彦/マルチメディア講義室)	認知行動基礎論a (実森正子/共通ゼミ4) 計量心理学演習a (松香敏彦/共通ゼミ2) 文化人類学原書講読a (深澤秀夫/共通ゼミ1)	東洋哲学概説a (内山直樹/206) 文化人類学概説a (深澤秀夫/共通ゼミ1)
史学		比較ジェンダー史演習a (池田忍/文演1) 文書学基礎演習c (安田浩/文演2) 歴史社会学演習a (秋葉淳/演習12) 日本近世史a (菅原憲二/共通ゼミ1)	日本美術史a (池田忍/A3F文視聴覚演) 近代記録史料演習c (安田浩/史学演習室) 人種・エスニシティー史論b (橋川健竜/演習12) アジア史概説b (秋葉淳/H号館11)	宗教文化史演習b (保坂高殿/演習22) ヨーロッパ美術史演習a (上村清雄/A3F文視聴覚演)	日本美術史演習c (池田忍/A3F文視聴覚演) 近世記録史料演習d (菅原憲二/人社研マルチメディア制作室)
日本文化	ユーラシア文化論研究法a (中川裕, 吉田睦, 田口善久/画情1)	日本語教育方法論a (村岡英裕/院講義1) 音声学a (田口善久/共通ゼミ4) 日本思想論a (見城悌治/演習15) 中世文学論演習a (柴佳世乃/A3F文視聴覚演)	日本語学概説a (岡部嘉幸/103) ユーラシア文化概説 (吉田睦/画情1)	日本語教育方法論演習c (村岡英裕/文演1) 中国文学演習a (福本郁子/文演2) 日本語学文学特論 (吉田永弘/102) 中世文学論d (柴佳世乃/マルチメディア講義室)	
国際言語 文化		北米文化論演習a (Myles Chilton/共通ゼミ3) スペイン文学演習c (山口元/演習23) ドイツ語演習e (宗宮好和/院演習3)	英会話Ia (Myles Chilton/演習14) アメリカ文化論演習c (館美貴子/情報棟の教室使用を申請中) 西語a (山口元/演習室15)	英作文IIa (Myles Chilton/院演習2) 多文化接触論演習a (高民定/共通ゼミ3) イギリス文化論a (松村伸一/103)	イギリス文化論演習a (松村伸一/文演1)
資格・ 留学生					

	月曜1限	月曜2限	月曜3限	月曜4限	月曜5限
文学部 共通					
行動科学	情報科学基礎論b (伝康晴／)	医療人類学b (武井秀夫／) 科学史演習b (和泉ちえ／) 先進基礎数学セミナー (後期) (伝康晴, 松香敏彦／) 比較認知論b (牛谷智一／)	計算言語学演習b (伝康晴／) 文書・対話演習b (土屋俊／) 現代哲学c (田島正樹／) 哲学基礎演習(作文)b (山本芳久／) 心理学基礎演習b (須藤昇, 柳淳二／)	産業社会学b (尾形隆彰／) 哲学基礎演習(読解)b (田島正樹／) 認知情報科学発展実習b (講座全／) 認知情報科学特別実習b (講座全／) 心理学初級実験b (須藤昇, 小口孝司／)	社会調査概説b (尾形隆彰／) 倫理学演習c (田島正樹／) 科学基礎論b (忽那敬三／) 認知情報科学発展実習b (講座全／) 認知情報科学特別実習b (講座全／) 心理学初級実験b (須藤昇, 小口孝司／) 民族誌b [6限] (武井秀夫／)
史学		史学方法論b (山田賢／) 表象文化史B (山崎明子／)	比較社会史a (岩城高広／) 世界史基礎b (小沢弘明／)	東南アジア社会論演習b (岩城高広／) 歴史情報論演習b (三宅明正／)	博物館学実習a (高木博彦／)
日本文化		近代文学論演習b (滝藤満義／) 日本文法演習d (岡部嘉幸／)	日本古典文学史d (高木元／)	言語学概説b (中川裕／) ユーラシア文化論演習c (吉田睦／) 近世文学論b (高木元／)	近世文学論演習b (高木元／)
国際言語 文化		ドイツ現代社会文化論b (S・ヴント (Stefan Wundt)／) 外国語習得概論a (椎名紀久子／) アメリカ小説論演習a (時實早苗／) 独語b (水上藤悦／)	ラテン語演習d (石井正人／) フランス語演習b (西村靖敬／) 露語b (鳥山祐介／)	比較文学論演習d (西村靖敬／) 英語論文演習b (Myles Chilton／) 英語学演習b (梶田幸栄／) ドイツ語圏文化論a (水上藤悦／)	英文法a (梶田幸栄／)
資格・ 留学生	情報サービス演習 (竹内比呂也／)		日本研究入門a (高民定／)		

〔後 期〕

後期の教室は後日掲載

	火曜1限	火曜2限	火曜3限	火曜4限	火曜5限
文学部 共通		経済倫理学 (高橋久一郎・神島裕子(非常勤)／)			
行動科学		認知情報科学基礎演習b (土屋俊, 牛谷智一／)	文化人類学調査概説b (武井秀夫／) 認知心理学a (一川誠／) 多様性認知論演習b (牛谷智一／) 社会調査実習c (犬塚先／) 価値論b (高橋久一郎／) 比較認知行動論演習b (実森正子／) 社会心理学演習d (小口孝司／)	科学基礎論a (和泉ちえ／) 社会調査実習d (犬塚先／) 人格・発達心理学演習b (若林明雄／)	現代哲学演習d (柏端達也／) 文化人類学基礎 (文化人類学講座全 教員／) 認知情報科学基礎 (講座全／)
史学		東アジア古典語史料演習b (山田賢／) 図像解釈学b (上村清雄／)	国際関係史演習d (大峰真理／) 図像解釈学演習b (上村清雄／)	外国語史料基礎演習b (浅田進史／) アジア・アフリカ植民地史論b (栗田禎子／) 日本中世史b (佐藤博信／)	東アジア地域史b (村上信明／) 北方先史文化論b (柳澤清一／) 中東史史料演習d (栗田禎子／) 中世記録史料演習a (佐藤博信／)
日本文化		異文化間コミュニケーション論b (榎本智子／) 言語体系論演習b (田口善久／) 芸能文化論b (鶴飼伴子／) 近代日本語論c (神戸和昭／)	伝承文学論b (野村典彦／) 近代日本語論d (神戸和昭／)	音韻論b (田端敏幸／)	古代文学論d (渡邊裕美子／)
国際言語 文化		仏語c (土田知則／) イギリス文学演習b (篠崎実／) オーストリア文学演習b (水上藤悦／)	ロシア文化論a (鳥山祐介／) ドイツ文化論演習d (三宅晶子／) 演劇論b (篠崎実／)	露語d (鳥山祐介／) ドイツ語演習b (ヴェント, 水上／) 比較思想論演習b (高木久夫／) イギリス文学概説b (篠崎実／)	比較文化論演習b (毛利公美／) 独会話d (Stefan Wundt／)
資格・ 留学生			日本研究入門b (高民定／)		

	水曜1限	水曜2限	水曜3限	水曜4限	水曜5限
文学部 共通			人文科学の現在8 (沼辺信一, 井上徹, 久野康彦, 鴻野わか菜 (コーディネーター) /)	大学図書館論 (竹内比呂也 /) 古典ギリシア語入門b (和泉ちえ /)	
行動科学		論理学の哲学a (柏端達也 /) コミュニケーション社会学b (片桐雅隆 /) 文化変容論a (内藤順子 /)	文化人類学調査実習c (文化人類学講座全 教員 /) 知覚心理学演習d (木村英司 /) 人情報学概論 (土屋俊 /) 哲学基礎 (田島正樹, 高橋久 一郎, 忽那敬三, 和泉ちえ, 柏端達 也, 内山直樹, 山 本芳久 /) 高次認知論a (須藤昇 /)	社会学研究法b (中澤秀雄・出口泰 靖 /) 文化人類学調査実習d (文化人類学講座全 教員 /) 西洋古代中世哲学d (山本芳久 /) 高次認知論演習d (須藤昇 /)	地域社会学a (中澤秀雄 /) 文化人類学研究法b (鈴木伸枝 /) 東洋哲学講読a (内山直樹 /) 認知心理学演習d (一川誠 /) 倫理思想史b (山本芳久 /) 交通社会学a (小山, 大村, 津田, 尾形 /) 人間探求基礎セミナー [6限] (人間探求コース担 任教員(牛谷智 一) /)
史学		外国語史料基礎演習d (大峰真理 /) 考古学演習b (柳澤清一 /)	考古学実習d (岡本東三 /) イスラーム地域史a (秋葉淳 /) 図像情報史学基礎演習a (菅原憲二 /)	先史考古学演習d (岡本東三 /) 文書学基礎演習a (佐藤博信 /)	文書学実習e (菅原憲二 /)
日本文化	言語機能論演習c (菅野憲司 /)	近代文学論a (滝藤満義 /) アイヌ語b (中川裕 /)	古代文化論演習b (三浦佑之 /)	アイヌ語学演習d (中川裕 /) 日本文学講読b (柴佳世乃 /)	生活文化論a (和田健 /)
国際言語 文化		スペイン文学史b (山口元 /) アメリカ文学史b (時實早苗 /) ドイツ語意味論a (宗宮好和 /) 英語史b (小倉美知子 /)	ドイツ語史a (石井正人 /) 独会話b (S・ヴント (Stefan Wundt) /) 小説論a (土田知則 /) 仏会話b (アラン・コラ /) 西語d (山口元 /) アメリカ文学演習d (時實早苗 /) ドイツ語学演習b (宗宮好和 /) 中世英文学演習d (小倉美知子 /)	独作文d (石井正人 /) 仏作文b (アラン・コラ /) 英書講読d (館美貴子 /) ロシア語演習c (鴻野わか菜 /) イメージ文化論演習d (三宅晶子 /) 英語文献学演習d (小倉美知子 /)	ドイツ現代社会文化論d (Stefan Wundt /) 古代ギリシア語演習d (加藤隆 /) アメリカ文化論b (館美貴子 /) 複合文化論演習a (鴻野わか菜 /)
資格・ 留学生					情報検索演習 (竹内比呂也 /)

〔後 期〕

後期の教室は後日掲載

	木曜1限	木曜2限	木曜3限	木曜4限	木曜5限
文学部 共通	博物館学b (鷹野光行/)	ジェンダー倫理学 (山本芳久, 非常勤 講師/)	人文科学の現在1 (池田黎太郎, 鈴木 孝典, 佐藤賢一, 鈴木健郎, 和泉ち え/)		人文科学の現在3 (リサ・フェアブラ ザー, 塩出浩和, 宮副ウォン裕子, 石 田由美子, 田中望, 村岡英裕(コーデ ィネータ)/)
行動科学	認知情報科学基礎実習b (講座全/) 心理学中級実験b (若林明雄, 木村英 司/) 心理学上級実験b (須藤昇, 小口孝司, 一川誠/)	近世近代哲学演習b (忽那敬三/) 認知情報科学基礎実習b (講座全/) 心理学中級実験b (若林明雄, 木村英 司/) 社会学演習b (社会学講座全教 員/) 文化人類学演習b (小谷真吾/) 心理学上級実験b (須藤昇, 小口孝司, 一川誠/)		社会心理学a (高比良美詠子/)	先進教養セミナー (後期) (高橋久一郎, 忽那 敬三, 渋谷望/) 人間探求発展セミナー (後期) (人間探求コース担任 教員(牛谷智一)/)
史学		国際社会史b (鈴木均/) 歴史学入門b (岡本東三・趙景達・ 秋葉淳/)	ヨーロッパ中世社会論a (草生久嗣/)		
日本文化	日本文化論研究法b (三浦佑之, 柴佳世 乃, 高木元, 滝藤 満義/) 言語学基礎演習b (菅野憲司/)	日本文化学入門b (滝藤・竹内・柴・ 神戸・岡部・田 口/)	日本地域言語学形態論b (下地賀代子/)	現代文学論b (高橋孝次/)	
国際言語 文化		国際言語文化学入門b (学科全教員/) ヨーロッパ演劇史a (高橋信良/)	西会話b (Angel Poveda/) 言語コミュニケーション 論概説a (小倉, 梶田, 宗宮, 石井, 山口, ヴン ト/)	西会話d (Angel Poveda/) 英会話II b (Patricia Tanjo/102) 比較文学概説b (鳥山祐介, 鴻野わ か菜, 西村靖敬, 三宅晶子, 高民定, ゾーヤ・エフィー モワ/)	スペイン文学講読b (Angel Poveda/) 英作文I b (Patricia Tanjo/)
資格・ 留学生					資料・情報組織論 (那須雅熙/)

	金曜1限	金曜2限	金曜3限	金曜4限	金曜5限
文学部 共通		精神医学b (浅野誠 /)	地誌a (北川香子 /) ラテン語入門d (保坂高殿 /) 中国文学論b (福本郁子 /)	環境倫理学 (忽那敏三, 非常勤 講師 /)	
行動科学		先進基礎科学セミナー (後期) (木村英司, 牛谷智 一 /) 生物人類学概説b (小谷真吾 /)	映像人類学b (田沼幸子 /) 東洋哲学演習b (内山直樹 /) データ解析基礎論b (松香敏彦 /)	倫理学演習b (高橋久一郎 /) 認知行動基礎論b (実森正子 /) 計量心理学演習b (松香敏彦 /)	東洋哲学概説b (内山直樹 /) 先進統計解析セミナー [6限] (松香敏彦 /)
史学		比較ジェンダー史演習b (池田忍 /) 朝鮮語史料演習c (趙景達 /) 日本史概説b (安田浩 /) 歴史社会学演習b (秋葉淳 /) 日本近世史b (菅原憲二 /)	日本美術史b (池田忍 /) 近代記録史料演習d (安田浩 /)	ヨーロッパ古代社会論a (保坂高殿 /) アジア思想史演習b (趙景達 /) ヨーロッパ美術史演習b (上村清雄 /)	日本美術史演習d (池田忍 /) 地域考古学b (白井久美子 /) 近世記録史料演習a (菅原憲二 /)
日本文化	ユーラシア文化論研究法b (中川裕, 吉田睦, 田口善久 /)	中世文学論演習b (柴佳世乃 /)	日本文法論c (岡部嘉幸 /)	日本語教育方法論演習d (村岡英裕 /) 中国文学演習b (福本郁子 /) シベリア文化論b (長崎郁・丹菊逸 治 /)	
国際言語 文化		北米文化論演習b (Myles Chilton /) 東アジア文化論a (玄大松 /) スペイン文学演習d (山口元 /) ドイツ語演習f (宗宮好和 /)	英会話I b (Myles Chilton /) アメリカ文化論演習d (館美貴子 /) 西語b (山口元 /)	英作文II b (Myles Chilton /) 生成文法理論演習d (梶田幸栄 /) 多文化接触論演習b (高民定 /) イギリス文化論b (松村伸一 /)	イギリス文化論演習b (松村伸一 /)
資格・ 留学生					

	集中講義その他【前期】	集中講義その他【後期】
文学部共通	専門図書館論 (三輪眞木子)	
行動科学	臨床心理学a (大六一志) 芸能人類学a (青木武信) 開発人類学a (鈴木紀) 認知尺度構成論a (椎名乾平) 卒業論文特別演習a (行動科学科全教員) 行動科学入門a (行動科学科全教員) 知識論講読b (三浦俊彦) 人間探求発展演習a 人間探求コース担任教員 (牛谷智一) 人間探求基礎演習a 人間探求コース担任教員 (牛谷智一) 人間探求基礎実習a 人間探求コース担任教員 (牛谷智一)	心理言語学b (古山宣洋) 卒業論文特別演習b (行動科学科全教員) 行動科学入門b (行動科学科全教員) 人間探求発展演習b 人間探求コース担任教員 (牛谷智一) 人間探求基礎演習b 人間探求コース担任教員 (牛谷智一) 人間探求基礎実習b 人間探求コース担任教員 (牛谷智一)
史学	文化財学実習a,b (岡本東三・柳澤清一) 卒業論文特別演習a (学科全教員) 博物館学実習b (高木博彦) 博物館学実習c (高木博彦) 東アジア地域史a (山田賢) 古文書実習a (菅原憲二)	歴史学基礎演習b (史学科全教員) 文化財学実習c,d (岡本東三・柳澤清一) 卒業論文特別演習b (学科全教員) 古文書実習b (菅原憲二)
日本文化	古代文化論a (中村生雄) アイヌ文化論演習c (北原 次郎太) 異文化間コミュニケーション論a (橋本智子) 卒業論文特別演習a (日本文化学科全教員) 社会言語学a (サウクエン・ファン)	卒業論文特別演習b (日本文化学科全教員) 卒業論文導入演習 (日本文化学科全教員) ユーラシア民族文化論演習b (藤原潤子) 第二言語習得論a (山下早代子)
国際言語文化	フランス語史b (石野好一) 卒業論文特別演習a (学科全教員) 比較宗教思想論a (山崎冬太)	卒業論文特別演習b (学科全教員) 比較文明論b (山本昭彦)
資格・留学生		

	集中講義その他【通期】
全学科	卒業論文 (文学部各担当教員)
教職	教育実習 (5単位) ※中学校教諭一種免許状 教育実習 (3単位) ※高等学校教諭一種免許状

II 2008年度（平成20年度）文学部 学年暦

	授 業 日 程	行 事 予 定	備 考
前期 セ メ ス タ ー	4月14日(月) 15週 (75日) 7月31日(木)	4月14日(月) 授業開始 <履修登録> ○登録期間 4月14日(月)) 4月25日(金) ○修正期間 5月7日(水)) 5月13日(火) <取消期間> 5月19日(月)) 5月30日(金) ・月曜日の15回目の授業は7月30日に行う ・火曜日の15回目の授業は7月31日に行う <補講期間> 8月1日(金)) 8月7日(木)	4月1日(火)) 4月7日(月) 4月7日(月) 新入生ガイダンス 4月8日(火) 入学式 2,3,4年次ガイダンス 6月7日(土) TOEIC-IPテスト 6月14日(土) TOEIC-IPテスト予備日 8月1日(金))) 夏季休業 9月30日(火)
後期 セ メ ス タ ー	10月1日(水)) 10月29日(水) 4週 (20日) 11月4日(火)) 12月22日(月) 6週4日 (34日) 1月5日(月)) 2月4日(水) 4週1日 (21日)	<履修登録> ○登録・修正期間 10月1日(水))) 10月15日(水) <取消期間> 11月4日(火))) 11月17日(月) ・月曜日の11回目の授業は1月7日に行う ・金曜日の15回目の授業は2月3日に行う ・月曜日の15回目の授業は2月4日に行う <補講期間> 2月5日(木))) 2月12日(木) ・2月11日の補講分を2月12日とする	10月30日(木)) 11月3日(月) 大学祭（片付けを含む） 11月5日(水) 創立記念日（授業あり） 12月24日(水)) 1月2日(金) 冬季休業 1月16日(金) 臨時休業 (大学入試センター試験準備) 2月5日(木))) 臨時休業 3月23日(月) 卒業式 3月31日(火)
	30週		